

設置計画の概要

事項	記入欄
事前相談事項	事前伺い
計画の区分	学部/学科の設置
フリガナ 設置者	コクリツダイガクホウジン ヨコハマコクリツダイガク 国立大学法人 横浜国立大学
フリガナ 大学の名称	ヨコハマコクリツダイガク 横浜国立大学(Yokohama National University)
新設学部等において 養成する人材像	<p>経営学部経営学科では、経営学に関連する分野の基礎的素養を涵養しつつ、理論と実践の両面、その統合を追求する教育を施す。アジア諸国の経済的台頭が進展するグローバル新時代には、より高い国際性・学際性・実践性を備えた人材が求められる。具体的には、第一に、経済社会のグローバル化の進展を踏まえつつ、ローカルな課題に対応できる国際性を備えた人材である。第二に、企業経営の観点から学際的な知を統合し、経済的価値及び社会的価値を創造・普及させることによって、経済社会の変革、すなわちイノベーションを実行できる人材である。第三に、ビジネスをめぐる課題を局所的視点だけではなく全体最適視点から、実践的な解決策を提案できる人材である。</p> <p>したがって、本学部では、これまでの企業経営のスペシャリストの養成という視点に特化するのではなく、グローバルに活躍できる実践的「知」を身につけたビジネス人材、技術・製品・組織・社会の革新を主導する変革型リーダー、特定分野の高い専門性をもつとともに幅広い専門知識を統合できるゼネラリストの養成を目指している。このような人材を養成するために、従来の4学科体制から1学科体制へと改組する。また、一定の実務経験を持っている社会人に対し、社会的ニーズの高いビジネススクールの要素を採り入れた新たな社会人教育プログラムを実施する。そこでは、実務で直面する諸問題を解決できる能力、主体的にキャリア形成できる能力を育成するために実践科目も設定し、より高度な専門職業人教育を実施する。</p>
既設学部等において 養成する人材像	<p>経営学部では、経営学に関連する分野の基礎的素養の涵養に配慮しつつ、企業・組織経営にかかわる多様な知識・スキルを体系的に教育研究する。経営学の学問的性格上、大学憲章に掲げる4つの理念の中でも特に実践性を重視している。つまり、教員および企業・組織の第一線で活躍する外部実務者等による、理論と実践の両面、そしてその統合を追求する教育を施すことで、企業・組織が行う多様な計画・活動・運営・評価に関する問題発見とその創造的解決のできる能力を身につけることを目的としている。今日の高度に複雑化した社会の中で、情報を的確に分析・判断し、環境にも配慮しつつ、また国際的にも活躍できる人材、そして企業・組織でも即戦力となる人材の育成を目指している。</p> <p>【経営学科】 経営学科は、グローバル化・情報化・少子高齢化・環境問題といった21世紀の諸課題に対処するという観点から、新しい企業経営の方向性を探究することのできる、多角的な視野をもった人材の育成を目指している。具体的には、経営戦略、経営組織、人的資源管理、人間行動、企業環境、コミュニケーションに関する教育研究を推進することによって、経営学を統合的・体系的に学ぶことができ、現代社会における企業経営の課題について、幅広い観点から考察できる人材を育成する。</p> <p>【会計・情報学科】 会計・情報学科は、ビジネスの言語と呼ばれる会計のスペシャリストを育成することを目的としている。この目的のために、簿記・財務会計・管理会計・会計監査・公会計・生態会計・国民会計などの教育研究を推進し、これらの領域の理論と手法を用いて、1)財務諸表の作成、2)財務諸表を利用した企業および他の組織体の分析、および3)会計情報が企業および他の組織体に与える影響の理解、が可能な人材を養成する。</p> <p>【経営システム科学科】 経営システム科学科は、経営資源を有効に活用し最大限の経済的成果を生むために、統計学をはじめとする数量的手法やICT利用技術経営上の諸問題に適用できる人材の育成を目的とし、オペレーションズ・リサーチ、オペレーションズ・マネジメント、情報システム、ファイナンス、マーケティング、マネジリアルエコノミクスなどの教育研究を推進し、これらの複数領域にまたがる幅広い知識と特定領域の専門知識、および演習やビジネスゲームを通じた実践的スキルの双方を身につけた人材を養成する。</p> <p>【国際経営学科】 国際経営学科は、国際経営の基礎知識と機能別領域に関する専門知識の習得、経営諸制度・ビジネス行動の特性比較と地域研究に関する専門知識の習得、異文化コミュニケーションとその社会・文化的背景についての知識・技能の習得を目的に国際経営・比較経営の教育研究を推進し、日本企業の海外ビジネスという、異なる環境に配慮・適応できるビジネス人材、日本に所在する外資系企業という、海外からのビジネス組織において活動できる人材育成を目指す。</p>
新設学部等において 取得可能な資格	なし

既設学部等において 取得可能な資格	<p>【経営学部 経営学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校教諭Ⅰ種普通免許状（商業） ①国家資格、②資格取得可能、 ③卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 <p>【経営学部 会計・情報学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校教諭Ⅰ種普通免許状（商業） ①国家資格、②資格取得可能、 ③卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 <p>【経営学部 経営システム科学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校教諭Ⅰ種普通免許状（商業） ①国家資格、②資格取得可能、 ③卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要 <p>【経営学部 国際経営学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校教諭Ⅰ種普通免許状（商業） ①国家資格、②資格取得可能、 ③卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要
----------------------	---

新設学部等の概要	新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動元	助教以上	うち教授
既設学部等の概要	経営学部 [College of Business Administration]	経営学科 [Department of Business Administration]	4	287	-	1,148	学士(経営学)	経済学関係	平成29年 4月	経営学科	11	6
										会計・情報学科	11	9
										経営システム科学科	11	5
										国際経営学科	11	6
										新規採用	4	0
計	48	26										
既設学部等の概要	経営学部	経営学科 昼間主コース 夜間主コース (廃止)	4	75 32	-	300 128	学士(経営学)	経済学関係	平成3年 4月	経営学部		
										経営学科	11	6
										退職	0	0
										計	11	6
		会計・情報学科 (廃止) 昼間主コース	4	70	-	280	学士(経営学)	経済学関係	平成3年 4月	経営学部		
										経営学科	11	9
										退職	0	0
		計	11	9								
		経営システム科学科 (廃止) 昼間主コース	4	65	-	260	学士(経営学)	経済学関係	平成3年 4月	経営学部		
										経営学科	11	5
										退職	2	2
		計	13	7								
		国際経営学科 (廃止) 昼間主コース	4	65	-	260	学士(経営学)	経済学関係	平成3年 4月	経営学部		
経営学科	11									6		
退職	2									2		
計	13	8										

【備考欄】

○学生募集停止

教育人間科学部

人間文化課程（廃止） (△150)

※平成29年4月学生募集停止

経済学部

経済システム学科（廃止） (△115)

(3年次編入学定員) (△7)

国際経済学科（廃止） (△115)

(3年次編入学定員) (△8)

※平成29年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成31年4月学生募集停止)

理工学部

建築都市・環境系学科（廃止） (△160)

※平成29年4月学生募集停止

○当該申請等以外の申請等

経済学部経済学科 (3年次編入学定員)	(238)	(平成28年4月申請予定(事前伺い))
都市科学部 (2年次編入学定員)	(15)	
(3年次編入学定員)	(248)	(平成28年3月申請(意見伺い))
大学院教育学研究科 高度教職実践専攻	(2)	
	(5)	
	(15)	(平成28年3月申請(意見伺い))

○名称変更

平成29年4月名称変更予定

教育人間科学部 → 教育学部

理工学部

機械工学・材料系学科 → 機械・材料・海洋系学科

○入学定員変更

理工学部

化学・生命系学科〔定員増〕 (12) (平成29年4月)

数物・電子情報系学科〔定員増〕 (17) (平成29年4月)

機械・材料・海洋系学科〔定員増〕 (45) (平成29年4月)

大学院教育学研究科

教育実践専攻〔定員減〕 (△15) (平成29年4月)

教育課程等の概要 (事前伺い)

(経営学部経営学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の 横は開講ター ム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学教育科目	基礎科目 人文社会系	英米文学	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		音楽と自然	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		危機管理学	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		基礎造形A	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1-2-3-4	①~②	2		○			1						
		経済学の諸課題 I	1-2-3-4	①~②	2		○									兼1
		経済学の諸課題 II	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		現代芸術論	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		現代政治 (国際)	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		現代政治 (日本)	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		現代の会計と社会	1-2-3-4	①~②	2		○			1						兼1
		現代の経済 A	1-2-3-4	①~②	2		○									兼2
		現代の経済 B	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼2
		現代の物流経営	1-2-3-4	④~⑤	2		○			1						
		鍵盤楽器の名曲	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		国際理解 国際交流における日本語の役割	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		国際理解 国際日本学入門	1-2-3-4	①~②	2		○									兼1
		国際理解 台湾の文化と社会	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		国際理解 日韓比較文化論	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		色彩論	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		社会科学概論A	1-2-3-4	①~②	2		○									兼1
		社会科学概論B	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		社会科学の方法	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		社会科学の歴史	1-2-3-4	①~②	2		○									兼1
		社会生活と法	1-2-3-4	①~②	2		○									兼1
		宗教学	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		生涯発達論	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		職業と教育	1-2-3-4	①~②	2		○									兼1
		心理学B	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		心理学史入門	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		水彩画基礎技術	1-2-3-4	④~⑤	2		○									兼1
		地域課題実習 I	1-2-3-4	①~②	1					○						兼1
		地域課題実習 II	1-2-3-4	④~⑤	1					○						兼1
		地誌学概論	1-2-3-4	④~⑤	2			○								兼1
		中国の古典文学	1-2-3-4	①~②	2			○								兼1
		哲学	1-2-3-4	①~②	2			○								兼1
		東洋思想史	1-2-3-4	④~⑤	2			○								兼1
		都市と建築	1-2-3-4	④~⑤	2			○								兼10 オムニバス
		日本近現代史	1-2-3-4	④~⑤	2			○								兼1
日本前近代史	1-2-3-4	①~②	2			○								兼1		
日本国憲法	1-2-3-4	①~②、④~⑤	2			○								兼1		
日本の近代文学	1-2-3-4	①~②	2			○								兼1		
日本の言語	1-2-3-4	①~②	2			○								兼1		
美術の見かた	1-2-3-4	①~②	2			○								兼1		
人と自然のかかわり	1-2-3-4	①~②	2			○								兼1		
人と動物の関係学	1-2-3-4	①~②	2			○								兼1		
文化人類学の考え方	1-2-3-4	①~②	2			○								兼1		
ベンチャーから学ぶマネジメント	1-2-3-4	④~⑤	2			○		1								
法と人間	1-2-3-4	④~⑤	2			○								兼1		
民族音楽学入門	1-2-3-4	①~②	2			○								兼1		
木材と人間	1-2-3-4	④~⑤	2			○								兼1		
ヨーロッパ近現代史	1-2-3-4	①~②	2			○								兼1		

人文社会系	ヨーロッパ文学	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼1
	横浜学--地域の再発見--	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼1
	倫理学	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼1
	音声言語学概論	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼1 英語
	記述言語学概論	1・2・3・4 ④～⑤	2		○										兼1 英語
小計 (58科目)	-	-	0	114	0	-			3	0	0	0	0	0	兼56
自然科学系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4 ④～⑤	2		○			1							兼1
	Webページ作成入門	1・2・3・4 ④～⑤	2		○										兼1
	衣生活の科学	1・2・3・4 ④～⑤	2		○										兼1
	エネルギー工学序論	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼2 共同
	エネルギーと環境	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼1
	海洋工学と社会	1・2・3・4 ④～⑤	2		○										兼11
	環境化学概論	1・2・3・4 ④～⑤	2		○										兼1
	環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4 ①	1		○										兼3 オムニバス
	環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4 ②	1		○										兼3 オムニバス
	環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4 ④	1		○										兼5 オムニバス
	環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4 ⑤	1		○										兼5 オムニバス
	健康の科学	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼1
	建築の環境と防災	1・2・3・4 ④～⑤	2		○										兼8 オムニバス
	国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4 ①	1		○										兼5 オムニバス
	国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4 ②	1		○										兼5 オムニバス
	古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4 ①	1		○										兼1
	古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4 ②	1		○										兼1
	材料学入門	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼9 オムニバス
	実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼1
	情報工学概論	1 ①～②	2		○										兼9
	情報セキュリティ入門	1・2・3・4 ④～⑤	2		○										兼1
	情報と社会	1・2・3・4 ④～⑤	2		○										兼1
	情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼1
	食環境論	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼1
	数理科学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼9
	数理科学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2		○										兼9
	数理科学概論	1・2・3・4 ④～⑤	2		○										兼9 オムニバス
	生物地理学入門	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼1
	生物の世界Ⅰ	1・2・3・4 ①	1		○										兼4 オムニバス
	生物の世界Ⅱ	1・2・3・4 ②	1		○										兼7 オムニバス
	生命科学	1・2・3・4 ④～⑤	2		○										兼1
	線形代数Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼9
	線形代数Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2		○										兼9
	線形代数学入門	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼1
	体験物理学A	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼3
	体験物理学B	1・2・3・4 ④～⑤	2		○										兼3
地球環境と情報	1・2・3・4 ①～②	2		○										兼1	
地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4 ④	1		○										兼1	
地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4 ⑤	1		○										兼1	
地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4 ④	1		○										兼1	
地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4 ⑤	1		○										兼1	
統計学Ⅰ-A	1・2・3・4 ①～②	2	2		○				1						
統計学Ⅱ-A	1・2・3・4 ④～⑤	2			○					1					
微分積分Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2			○									兼9	
微分積分Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2			○									兼9	
物理工学概論	1・2・3・4 ①～②	2			○									兼21 オムニバス	
文系のための数学入門	1・2・3・4 ①～②	2			○									兼1	
身近な電気と機械	1・2・3・4 ①～②	2			○									兼1	
ICTプロジェクト	1・2・3・4 ③	2			○									兼1 英語・集中	
ICTリテラシー	1・2・3・4 ⑥	2			○									兼1 英語・集中	
小計 (50科目)	-	-	2	84	0	-			1	2	0	0	0	0	兼113

全学教育科目	イノベーション教育科目	社会戦略	知的財産権	3・4	①～②	2		○											兼1					
		戦略実装	知的財産法	2・3	④～⑤	2		○												兼1				
			小計(2科目)	-	-	0	4	0		-				0	0	0	0	0	0		兼2			
		技術革新	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②	2		○													兼1			
		数理統計	2・3・4	①～②	2		○														兼1			
		小計(2科目)	-	-	0	4	0		-				0	0	0	0	0	0			兼2			
		キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②	2		○													兼1			
			キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤	2		○														兼1		
			キャリアデザイン	1・2	①～②	2		○														兼1		
			グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤	2		○														兼1		
			ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤	2		○														兼1		
			まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②	2		○														兼1		
			まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②	2		○														兼1		
			ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤	2		○														兼1		
			生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4	①～②	2			○													兼1	英語	
		小計(9科目)	-	-	0	18	0		-				0	0	0	0	0	0			兼3			
		グローバル教育科目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4	④～⑤	2		○													兼1	英語	
				アラブの言語と文化	1・2・3・4	④～⑤	2		○														兼1	英語
				英語による異文化間理解	1・2・3・4	④～⑤	2		○														兼1	英語
	グローバルキャリア向け英文読解と要約			1・2・3・4	①～②	2		○														兼1	英語	
	グローバルワーク向け英文読解と要約			1・2・3・4	④～⑤	2		○														兼1	英語	
	多言語・多文化運用演習A			1・2・3・4	④～⑤	2			○													兼1	英語	
	多言語・多文化運用演習B			1・2・3・4	①～②	2			○													兼1	英語	
	ビジネス・プレゼンテーションスキル			1・2・3・4	①～②	2		○														兼1	英語	
	小計(8科目)			-	-	0	16	0		-				0	0	0	0	0	0			兼2		
	各国事情	インドネシア事情	1・2・3・4	④～⑤	2		○														兼1			
		日本事情	1・2・3・4	④～⑤	2		○														兼1			
		パラグアイ事情	1・2・3・4	④～⑤	2		○														兼1			
		ブラジル事情	1・2・3・4	④～⑤	2		○														兼1			
		ベトナム事情	1・2・3・4	④～⑤	2		○						1									兼1		
		小計(5科目)	-	-	0	10	0		-				1	0	0	0	0	0				兼4		
	健康スポーツ科目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～②, ④～⑤	2			○													兼5			
		小計(1科目)	-	-	0	2	0		-				0	0	0	0	0	0			兼5			
	外国語科目	英語	英語プレゼンテーション	1	①～②, ④～⑤	1					○										兼4			
			英語ライティング	1	①～②, ④～⑤	1						○										兼4		
			英語LR	1	①～②, ④～⑤	1						○										兼4		
			自立英語	1	①～②, ④～⑤	1						○										兼4		
			英語演習1 a	2・3	①～②, ④～⑤	2			○													兼4		
			英語演習1 b	2・3	①～②, ④～⑤	2			○													兼4		
			英語演習1 c	2・3	①～②, ④～⑤	2			○													兼4		
			英語演習2 a	3・4	①～②, ④～⑤	2			○													兼4		
			英語演習2 b	3・4	①～②, ④～⑤	2			○													兼4		
		小計(9科目)	-	-	0	14	0		-				0	0	0	0	0	0			兼4			
		初修外国語	ドイツ語実習1 a	1・2・3	①～②	1						○										兼2		
			ドイツ語実習2 a	1・2・3	①～②, ④～⑤	1						○										兼2		
			ドイツ語実習1 b	1・2・3	①～②, ④～⑤	1						○										兼2		
			ドイツ語実習2 b	1・2・3	④～⑤	1						○										兼2		
			ドイツ語演習	2・3・4	①～②, ④～⑤	2			○													兼2		
			ドイツ語発展演習	2・3・4	①～②, ④～⑤	2			○													兼2		
			フランス語実習1 a	1・2・3	①～②	1						○										兼1		
			フランス語実習1 b	1・2・3	④～⑤	1						○										兼1		
			フランス語実習2 a	1・2・3	①～②	1						○										兼1		
	フランス語実習2 b		1・2・3	④～⑤	1						○										兼1			
	フランス語演習	2・3・4	①～②, ④～⑤	2			○													兼1				
	フランス語発展演習	2・3・4	①～②, ④～⑤	2			○													兼1				
	中国語実習1 a	1・2・3	①～②	1						○										兼1				
	中国語実習2 a	1・2・3	①～②, ④～⑤	1						○										兼1				
	中国語実習1 b	1・2・3	①～②, ④～⑤	1						○										兼1				
	中国語実習2 b	1・2・3	④～⑤	1						○										兼1				
	中国語演習	2・3・4	①～②, ④～⑤	2			○													兼2				
	中国語発展演習	2・3・4	①～②, ④～⑤	2			○													兼2				
	中国語海外演習	2・3・4	①～②, ④～⑤	2			○													兼2				
	ロシア語実習1 a	1・2・3	①～②	1						○										兼1				

全学教育科目	初修外国語	ロシア語実習 1 b	1・2・3 ④～⑤	1				○											兼1		
		ロシア語実習 2 a	1・2・3 ①～②	1				○												兼1	
		ロシア語実習 2 b	1・2・3 ④～⑤	1				○												兼1	
		ロシア語演習	2・3・4 ①～②, ④～⑤	2				○												兼1	
		ロシア語発展演習	2・3・4 ①～②, ④～⑤	2				○												兼1	
		朝鮮語実習 1	1・2・3 ①～②	1					○											兼1	
		朝鮮語実習 2	1・2・3 ④～⑤	1					○											兼1	
		朝鮮語演習	2・3・4 ①～②, ④～⑤	2				○												兼1	
		朝鮮語発展演習	2・3・4 ①～②, ④～⑤	2				○												兼1	
		イスパニア語実習 1	1・2・3 ①～②	1					○											兼1	
		イスパニア語実習 2	1・2・3 ④～⑤	1					○											兼1	
		イスパニア語演習	2・3・4 ①～②, ④～⑤	2				○												兼1	
		イスパニア語発展演習	2・3・4 ①～②, ④～⑤	2				○												兼1	
	ギリシャ語	2・3・4 ①～②, ④～⑤	1					○											兼1		
	ラテン語	2・3・4 ①～②, ④～⑤	1					○											兼1		
	小計 (35科目)		—	—	0	48	0	—			0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼10	
	全学教育科目	外国語科目	日本語	日本語中級 A	1・2 ①～②	1			○											兼1	
				日本語中級 B	1・2 ①～②	1			○												兼1
				日本語中級 C	1・2 ①～②	1				○											兼1
				日本語中級 D	1・2 ①～②	1				○											
日本語中級 E				1・2 ①～②	1				○												兼1
日本語中級 F				1・2 ①～②	1				○												兼1
日本語中級 G				1・2 ①～②	1				○												兼1
日本語上級 A				1・2・3 ①～②	1				○												兼1
日本語上級 B				1・2・3 ④～⑤	1				○												兼1
日本語上級 C				1・2・3 ④～⑤	1				○												兼1
日本語上級 D				1・2・3 ④～⑤	1				○												兼1
日本語上級 E				1・2・3 ④～⑤	1				○												兼1
日本語上級 F				1・2・3 ①～②	1				○												兼1
日本語上級 G				1・2・3 ④～⑤	2				○												兼1
日本語上級 H				1・2・3 ①～②	1				○												兼1
日本語上級 I				1・2・3 ④～⑤	1				○												兼1
日本語上級 J				1・2・3 ④～⑤	1				○												兼1
日本語上級 K				1・2・3 ①～②	1				○												兼1
日本語演習 A				1・2・3 ④～⑤	2				○												兼1
日本語演習 B		1・2・3 ④～⑤	2				○												兼1		
日本語演習 C	1・2・3 ①～②	2				○												兼1			
小計 (21科目)		—	—	0	25	0	—			0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼6		
合計 (200科目)		—	—	2	339	0	—			4	2	0	0	0	0	0	0	0	兼202		
学部教育科目	専門基礎科目	経営学概論	1 ①～②	2			○			4	4										
		会計学概論	1 ①～②	2			○			9	2										
		経営科学概論	1 ①～②	2			○			2	1										
		小計 (3科目)	—	—	6	0	0	—			15	7	0	0	0	0	0	0	0	兼0	
	専門基礎科目	経営戦略論	1・2 ①～②	2			○			1	1										
		経営組織論	1・2 ④～⑤	2			○			1	1										
		キャリア・マネジメント	1・2 ④～⑤	2			○			1	1										
		簿記論 I	1・2 ①～②	2			○			2											
		簿記論 II	1・2 ④～⑤	2			○			2											
		原価会計論	1・2 ④～⑤	2			○			2	1										
		ビジネス・エコノミクス	1・2 ①～②	2			○			2	1									兼1	
		経営情報論	1・2 ①～②	2			○			1											
		マーケティング論	1・2 ④～⑤	2			○				3										
		コーポレート・ファイナンス	1・2 ④～⑤	2			○			2	1										
		言語コミュニケーション論	1・2 ①～②	2			○			1											
	小計 (11科目)	—	—	0	22	0	—			11	8	0	0	0	0	0	0	0	兼2		
	専門応用科目	マネジメント分野	組織間関係論	2・3 ④～⑤	2			○			1										
		現代コミュニケーション論	2・3 ④～⑤	2			○			1											
		人的資源管理論	2・3 ④～⑤	2			○			1											
		経営管理論	2・3 ①～②	2			○			1											
経営史		2・3 ①～②	2			○			1												
雇用社会論		2・3 ①～②	2			○			1												
産業社会論		2・3 ④～⑤	2			○			1												

学部教育科目	専門応用科目	マネジメント分野	企業環境マネジメント論	2・3	①～②	2		○			1											
			経営行動科学	2・3	①～②	2		○				1										
			地域環境マネジメント論	3・4	④～⑤	2		○				1										
			イノベーション・マネジメント論	2・3	④～⑤	2		○				1										
			産業分析	3・4	①～②	2		○				1										
			技術経営論	2・3	①～②	2		○				1										
			金融システム論Ⅰ	2・3	①～②	2		○														兼1
			金融システム論Ⅱ	2・3	④～⑤	2		○														兼1
			比較経営史	2・3	④～⑤	2		○					1									
	アカウンティング分野	財務会計論Ⅰ	2・3	①～②	2		○				1	1										
		財務会計論Ⅱ	2・3	④～⑤	2		○				1	1										
		管理会計論Ⅰ	2・3	①～②	2		○				2	1										
		管理会計論Ⅱ	2・3	④～⑤	2		○				2	1										
		監査論	2・3	④～⑤	2		○				1											
		監査制度論	3・4	①～②	2		○				1											
		非営利会計論	2・3	④～⑤	2		○				1										兼1	
		税務会計論	2・3	①～②	2		○															
		生態会計論	2・3	①～②	2		○				1											
	マネジメント・サイエンス分野	意思決定論	2・3	①～②	2		○				2	2										
オペレーションズ・リサーチ		2・3	①～②	2		○				1	2											
消費者行動論		2・3	①～②	2		○					2											
マーケティング・サイエンス		2・3	①～②	2		○					2											
流通論		2・3	④～⑤	2		○					2											
経営数学		2・3	①～②	2		○					2									隔年		
ファイナンシャル・リスク・マネジメント		2・3	④～⑤	2		○				2	1									隔年		
ビジネスゲーム		3・4	①～②	2		○				1												
情報システムとイノベーション		3・4	④～⑤	2		○				1												
グローバルビジネス分野	Operations Management	3・4	④～⑤	2		○				1										英語、GBE		
	国際経営論Ⅰ	3・4	①～②	2		○				2												
	国際経営論Ⅱ	3・4	④～⑤	2		○				2												
	国際人的資源管理論	3・4	①～②	2		○														兼1		
	国際イノベーション・マネジメント論	3・4	④～⑤	2		○					1											
	国際会計制度	3・4	①～②	2		○					1											
	国際市場戦略論	3・4	①～②	2		○				1												
	国際経営史	3・4	④～⑤	2		○					1											
	Business Reading	3・4	①～②	2		○				1										英語、GBE		
法律科目	International Business	3・4	①～②	2		○					1									英語、GBE		
	English for Business	3・4	④～⑤	2		○				1										英語、GBE		
	City Marketing and Tourism	3・4	①～②	2		○					1									英語、GBE		
	憲法	2・3	①～②	2		○														兼1		
	行政法	3・4	①～②	2		○														兼1		
	人・物と法	2・3	①～②	2		○														兼1		
	取引と法	2・3	④～⑤	2		○														兼1		
	契約と法	2・3	④～⑤	2		○														兼1		
	家族と法	3・4	①～②	2		○														兼1		
実践科目	商法Ⅰ	3・4	①～②	2		○														兼1		
	商法Ⅱ	3・4	④～⑤	2		○														兼1		
	有価証券法	3・4	①～②	2		○														兼1		
	裁判法	3・4	④～⑤	2		○														兼3		
	小計(59科目)	—	—	0	118	0	—			23	17	0	0	0	0					兼15		
	一般	ホスピタリティ・マネジメント	2・3・4	④～⑤	2		○														兼1	
		アジアグローバル経営基礎	2・3・4	④～⑤	2		○				1											
		インターンシップⅠ-A	1・2・3・4		1			○			1											
		インターンシップⅠ-B	1・2・3・4		1			○			1											
インターンシップⅠ-C		1・2・3・4		1			○			1												
インターンシップⅠ-D		1・2・3・4		1			○			1												
インターンシップⅠ-E		1・2・3・4		1			○			1												
インターンシップⅠ-F		1・2・3・4		1			○			1												
インターンシップⅡ-A		1・2・3・4		2			○			1												
インターンシップⅡ-B		1・2・3・4		2			○			1												
インターンシップⅡ-C		1・2・3・4		2			○			1												

設置の趣旨・必要性

概要

◆経営学部では、グローバルに活躍できる実践的「知」を身につけたビジネス人材、技術・製品・組織・社会の革新を主導する変革型リーダー、特定分野の高い専門性をもつとともに幅広い専門知識を統合できるゼネラリストの養成を目指している。このような人材を養成するために、従来の4学科体制から1学科体制へと改組する。加えて、夜間主コースで行っていた社会人教育に代え、新たな社会人教育を実施する。

I. 設置の趣旨・必要性

1. 経営学部経営学科の設置趣旨と人材養成目的

①経営環境および社会ニーズの変化

- ◆中国、韓国、ASEAN などの東アジアにインドを加えたアジア諸国の経済成長と消費市場の急速な拡大にみられるアジアを中心とするグローバル化（グローバル新時代）の進展が加速
- ◆経営情報を収集、分析し、実践的な知識として統合するビジネス・インテリジェンスの高度化
- ◆企業が収益を獲得するためのビジネスモデルの複雑化・輻輳化
- ◆経営成果・経済成果をもたらすイノベーションの担い手を育成する重要性

②ゼネラル・マネジャーの役割を担う人材の育成

- ◆グローバル新時代の進展に即応するために、つねにグローバルな活動・競争のなかでビジネスを位置づけることができる能力（グローバルビジネス即応力）の構築が急務
- ◆ビジネス・インテリジェンスの高度化とビジネスモデルの複雑化・輻輳化に対応するために、ビジネスをめぐる課題に対して局所的ではなく全体最適視点で定義し、ソリューションを提案することのできる能力（ビジネス統合分析力）の構築が急務
- ◆企業経営の観点から学際的な知を統合し、経済的価値及び社会的価値を創造・普及させることによって社会の変革を実行できるイノベーション能力の構築が急務

③分野横断的な融合性を追求した学部改革

- ◆グローバル新時代に求められる高い国際性・学際性・実践性の能力をもつ高次元の課題発見・解決能力を修得できる学部教育を実施
- ◆特定分野の高い専門性をもつとともに、幅広い専門知識を統合できるゼネラリストとしての能力を修得できる学部教育を実施

2. 経営学部経営学科の特色

①経営学科1学科に再編統合

◆4学科（経営学科、会計・情報学科、経営システム科学科、国際経営学科）を1学科（経営学科）に再編統合。

②複数の専門分野を横断する融合的な知識の段階的修得

◆ビジネスに必須のヒト・モノ、カネ、情報という経営資源のうち、ヒト・モノを研究対象とするマネジメント分野、カネを研究対象とするアカウンティング分野、情報を研究対象とするマネジメント・サイエンス分野に再編成し、それらをグローバルな視点で総括するグローバルビジネス分野を学修のとりまとめの分野として設定

◆経営学全体の知識を早い段階で修得させるため、マネジメント分野、アカウンティング分野、マネジメント・サイエンス分野において、専門基礎科目として概論科目を設け、すべての1年次の必修科目として設定

◆上記の専門基礎科目の理解を前提として、1年次より各分野の専門基幹科目を選択必修科目に設定することで、複数分野にまたがる基本的な知識を提供

◆2年次以降に専門応用科目を自由選択科目に設定し、専門分野の深化を図るため、「基礎ゼミナール」（2年次秋学期から開始）を活用するとともに、総合的な知識を修得させるため、履修モデルを活用して複数分野の関連する講義の履修を促進

◆グローバルビジネス分野の科目を3年次以降の選択必修科目に設定し、知識の取りまとめを図るとともに国際的視点から総括

◆経営学は企業を研究対象とするため、企業活動を規制している民法およびその特別法である商法などの法律科目も選択必修科目に設定

◆1学科体制として総合的な知識を段階的に修得し、それらの知識を融合できる履修体系を構築することにより、「ビジネス統合分析力」を育成

◆グローバル関連の科目群をグローバルビジネス分野としてすべての学部生が広く履修すべき科目として新たに位置づけることにより、「グローバルビジネス即応力」を育成

◆複数の分野においてイノベーション関連科目（「イノベーション・マネジメント論」、「技術経営論」、「情報システムとイノベーション」、「国際イノベーション・マネジメント論」）を提供することにより、「イノベーション能力」を育成

③社会人教育プログラムの開設

◆大学未卒の社会人向けに、ビジネススクールでの教育と比べてより基本的な知識から学修しつつ、一般学生向けに比べてより実践的な経営学教育を施し、専門職業人教育の場を提供

◆高度な実務的諸問題を解決できる能力を培うとともに、主体的にキャリア形成を可能にする能力の養成

◆多様な学歴経路の人材を輩出することにより、社会的なダイバーシティ促進に寄与

II 教育課程編成の考え方・特色

1. 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

【1】学位を授与（卒業）するために修得しておくべき学修成果

◆経営学部は、実践的「知」を身につけた人材に対し、客観的な評価に基づいて、国際的にも幅広く通用する学位として「学士（経営学）」を授与

【2】本学の重視するグローバルかつイノベティブな人材の評価

◆経営学の専門知識および経営に関わる事象を多面的に捉え、グローバルな視点からその本質を理解することのできる教養

◆自分の考えを国内外の場面において論理的に表現し効果的に伝える能力

◆企業経営の観点から学際的な知を統合したうえで、多様な人々と協力して企画を立案し、イノベーションを実行するためのリーダーシップを発揮する能力

◆局所的視点だけではなく全体最適視点に立ち、経営にかかわる課題を発見する能力や、課題を科学的に分析・検討し、実践的に解決する能力

◆社会人として経営について学び続ける探究心や、持続的社会の構築を常に考えて行動する高い倫理観と責任感

【3】卒業認定の質的水準

◆以下の卒業要件を満たした者に対して卒業を認定し、「学士（経営学）」を授与

（1）一般

- ・学部教育科目 90 単位以上（必修：演習科目（経営学リテラシー）4 単位、専門基礎科目 6 単位、選択必修：専門基幹科目 12 単位、専門応用科目 14 単位）
- ・選択必修の専門応用科目（14 単位）の内訳： グローバルビジネス分野 8 単位・法律科目 6 単位
- ・全学教育科目 34 単位以上
- ・全学教育科目（34 単位）の内訳：人文社会系科目 4 単位・自然科学系科目 4 単位（必修：統計科目 2 単位）・高度全学教育科目 4 単位、外国語科目 10 単位（必修：英語科目 8 単位、初修外国語科目 2 単位）、残り 12 単位は自由に選択可能。ただし、高度全学教育科目として設定されるグローバル教育科目、イノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計 4 単位を 3 年次あるいは 4 年次に履修
- ・経営学部にて 4 年以上在学
- ・卒業論文試験に合格
- ・合計 124 単位以上を修得
- ・卒業認定時に通算 GPA が 2.0 以上

（2）社会人教育プログラム

- ・経営学部にて 4 年以上在学

- ・学部教育科目 104 単位以上（選択必修：専門基幹科目 12 単位、実践科目 8 単位、必修：演習 16 単位）
- ・全学教育科目 20 単位以上（必修：外国語科目（英語科目）4 単位、残り 16 単位は自由に選択可能）
- ・合計 124 単位以上を修得
- ・卒業認定時に通算 GPA が 2.0 以上

2. 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

（1）一般

【1】教育システムとカリキュラムの基本構造

- ◆1 学科体制として総合的な知識を段階的に修得し、それらの知識を融合できる履修体系を構築
- ◆グローバル関連の科目群をすべての学部生が広く履修すべき科目として新たに位置づけ
- ◆複数の分野においてイノベーション関連科目を提供
- ◆ビジネスに必須のヒト・モノ、カネ、情報という経営資源のうち、ヒト・モノを研究対象とするマネジメント分野、カネを研究対象とするアカウンティング分野、情報を研究対象とするマネジメント・サイエンス分野に再編成し、それらをグローバルな視点で総括するグローバルビジネス分野を学修のとりまとめの分野として設定
- ◆経営学全体の知識を早い段階で修得させるため、マネジメント分野、アカウンティング分野、マネジメント・サイエンス分野の全領域にわたり、専門基礎科目（「経営学概論」、「会計学概論」、「経営科学概論」）を設け、すべて学部生の 1 年次春学期での必修科目として設定
- ◆上記の専門基礎科目の理解を前提として、1 年次秋学期より、各分野の専門基幹科目を選択必修科目に設定することで、複数分野にまたがる基本的な知識を提供
- ◆2 年次以降に専門応用科目を自由選択科目に設定し、専門分野の深化を図るため、「基礎ゼミナール」（2 年次秋学期から開始）を活用するとともに、総合的な知識を修得させるため、履修モデルを活用して複数分野の関連する講義の履修を促進
- ◆グローバルビジネス分野の科目を 3 年次以降の選択必修科目に設定し、知識の取りまとめを図るとともに国際的視点から総括
- ◆経営学は企業を研究対象とするため、企業活動を規制している民法およびその特別法である商法などの法律科目も選択必修科目に設定

【2】本学の重視するグローバルかつイノベティブな人材の育成

- ◆1 年次より、人文科学、社会科学、自然科学に関する幅広い領域の全学教育科目を開講。また、学部教育科目として 1 年次から経営学の概論科目を必修科目に設定
- ◆マネジメント、アカウンティング、マネジメント・サイエンスなど複数の専門分野をクロスオーバーするかたちで、経営学の領域全般を幅広く学べる履修体系
- ◆1 年次には TOEFL 受験を学内で実施。2 年次には TOEIC に特化した授業科目を設定。3 年次には英

語を使った専門科目を設定

◆少人数教育を重視した学部の基本方針として、2年次秋学期より「基礎ゼミナール」が開始。この演習は、最大10人という小さなクラス。この科目を踏まえた、3・4年次からの専門的なゼミナール教育。こうした環境のなかで、教員と学生や、学生同士で、密度の濃いコミュニケーションを経験しながら、学生は勉学の成果を卒業論文として完成

◆実践性を重視した教育の一環として、実際の企業で研修するシステムであるインターンシップ制度を運用。この制度では、実習の成果を評価し、単位として認定。期間は1か月以上、主に第3ターム（夏休み）、第6ターム（春休み）を利用。実習先は横浜を中心に、ベンチャー企業や大手企業の新規事業部といった若い活力を必要とする場を想定

◆経営学部には、学部の情報センターだけで100台余りのコンピュータ端末が備えられており、学生は授業の準備などに利用可能。また、コンピュータを使った情報に関する授業や、コンピュータを使った会計教育（会計CAI）や経営学英語演習、ビジネスゲームなどのアクティブラーニングを実施

◆国際交流にも積極的に取り組み、現在、アメリカ、フランス、イギリス、オーストラリアなどに提携校を有し、毎年10名程度の交換留学生を派遣

【3】入学（初年次教育）から卒業（卒業判定）までの学修指導や支援の方針

◆リテラシー教育の強化充実を図るために1年次に演習科目「経営学リテラシー」を必修科目として設定

◆「経営学リテラシー」では、1クラス40名の学生に対してコンタクト教員が、学術的なリテラシー教育を施すとともに、学生各々の興味関心を考慮し、2年次以降の専門分野（マネジメント、アカウンティング、マネジメント・サイエンス）および専門応用科目の選択について、履修指導を実施

◆履修指導の際には、以下に示すような卒業後のキャリア・イメージに沿った複数分野を横断する体系的な履修モデルを提示

履修モデル（１） マネジメントとアカウンティング

教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ：グローバル化が日常となった今日、企業を取り巻く環境は激変しており、経営戦略の策定、実行という視点と、それを画餅で終わらせないように経営活動のPDCAサイクルの実施をデータで支援するための管理会計という視点の両者の融合が求められている。
 人材：客観的データに基づいた解析能力を持ちつつ、戦略、事業計画の策定、実行、評価ができる人材。

科目群	全学教育科目 34単位以上	学部教育科目90単位以上					演習科目	
		専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目				
				【マネジメント分野】	【アカウンティング分野】	【グローバルビジネス分野】		【法律科目】
卒業124単位以上								
1年次	英語(4) 統計学ⅠA(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	キャリア・マネジメント(2) 簿記論Ⅰ(2) 経営情報論(2)					経営学リテラシー(4)
2年次	英語(4) 初級外国語(2)		経営戦略論(2) 経営組織論(2) 原価会計論(2)	経営管理論(2) 経営史(2) イノベーション・マネジメント論(2)	管理会計論Ⅰ(2) 管理会計論Ⅱ(2)		取引と法(2)	基礎ゼミナール(2)
3年次	高度全学教育科目			企業環境マネジメント論(2) 経営行動科学(2)	財務会計論Ⅰ(2) 財務分析論(2)	国際経営論Ⅰ(2) 国際経営論Ⅱ(2)	契約と法(2)	ゼミナールⅠ(4)
4年次					戦略会計論(2)	国際会計制度(2) International Business(2)	商法Ⅰ(2)	ゼミナールⅡ(4)
卒業論文題目	サービス業におけるバランス・スコア・カードの効果に関する実証研究							
卒業後のキャリア・イメージ	製造業・サービス業の経営企画部門・コストマネジメント部門、コンサルティング							

履修モデル（２） アカウンティングとマネジメント・サイエンス

教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ：グローバルスタンダードが確立された財務会計、企業財務はいまやグローバル企業の財務セクションで働くビジネスパーソンに必須の知識であり、学術的知識を身に付け、グローバルな企業が直面する財務的諸問題を発見・解決する能力を持つことが重要になっている。
 人材：国際会計基準、財務分析手法を理解し、グローバルな企業に求められる財務的諸問題を発見、解決できる人材。

科目群	全学教育科目 34単位以上	学部教育科目90単位以上					演習科目	
		専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目				
				【アカウンティング分野】	【マネジメント・サイエンス分野】	【グローバルビジネス分野】		【法律科目】
卒業124単位以上								
1年次	英語(4) 統計学ⅠA(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	簿記論Ⅰ(2) ビジネス・コミュニケーション(2) 経営情報論(2)					経営学リテラシー(4)
2年次	英語(4) 初級外国語(2)		経営戦略論(2) 原価会計論(2) コミュニケーション(2)	財務会計論Ⅰ(2) 財務会計論Ⅱ(2)	意思決定論(2) オペレーション・リサーチ(2) 経営数学(2)			基礎ゼミナール(2)
3年次	高度全学教育科目			マクロ会計論(2) 財務分析論(2) 監査論(2)	ファイナンス・リスク・マネジメント(2) 情報システムとイノベーション(2)	国際経営論Ⅰ(2) 国際会計制度(2)	商法Ⅰ(2) 商法Ⅱ(2)	ゼミナールⅠ(4)
4年次					Operations Management(2)	国際経営史(2) 国際市場戦略論(2)	有価証券法(2)	ゼミナールⅡ(4)
卒業論文題目	日本のin-out型M&A固有の財務的問題と解決策 ー外国企業買収におけるシナジー創出の問題についてー							
卒業後のキャリア・イメージ	製造業の財務部門、金融機関（特に投資銀行部門）							

履修モデル（３） マネジメントとマネジメント・サイエンス

教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ：グローバルなスケールでの企業間競争が激化しつつある今日、国際経営の観点から顧客価値創造の戦略を立案するとともに、異文化圏における人材マネジメントを効果的に実践することを通じて、企業の国際競争力の構築に貢献できるようになることが求められている。
 人材：客観的データに基づいたマーケットの解析能力を持ちつつ、異文化圏でのビジネス展開を踏まえた人材マネジメントを実践できる人材。

科目群	全学教育科目 34単位以上	学部教育科目90単位以上					演習科目	
		専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目				
				【マネジメント分野】	【マネジメント・サイエンス分野】	【グローバルビジネス分野】		【法律科目】
卒業124単位以上								
1年次	英語(4) 統計学ⅠA(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	キャリア・マネジメント(2) ビジネス・コミュニケーション(2) 経営情報論(2)					経営学リテラシー(4)
2年次	英語(4) 初級外国語(2)		経営戦略論(2) 経営組織論(2) マーケティング論(2)	人的資源管理論(2) 雇用社会論(2) 経営行動科学(2)	消費者行動論(2) マーケティング・リサーチ(2)		人・物と法(2)	基礎ゼミナール(2)
3年次	高度全学教育科目			イノベーション・マネジメント論(2) 産業分析(2)	意思決定論(2) 流通論(2)	国際人的資源管理論(2) 国際イノベーション・マネジメント(2)	取引と法(2)	ゼミナールⅠ(4)
4年次					ビジネスゲーム(2)	国際市場戦略論(2) City Marketing and Tourism(2)	商法Ⅰ(2)	ゼミナールⅡ(4)
卒業論文題目	新興市場におけるマーケティング戦略の展開と現地人材のマネジメントに関する実証的研究							
卒業後のキャリア・イメージ	マーケティング部門、人材開発部門、製造業・サービス業の経営企画部門							

- ◆2年次秋学期から少人数教育を重視した基礎ゼミナールを設定
- ◆3・4年次から専門性を重視したゼミナールの設定
- ◆卒業後の自学自習能力の育成を主眼とした、専門科目における授業時間外の予習・復習・課題の重視、およびゼミナールへの主体的参加の促進
- ◆実践性を重視した教育の一環として、インターンシップ制度を運用
- ◆体験型授業の充実化の一環として、コンピュータを使った会計教育、英語教育、ビジネスゲームなどのアクティブラーニングを実施
- ◆大学間交流協定大学へ派遣する学生に対する支援策として、相手校の授業料免除、年次が遅れることなく4年間で卒業が可能、留学先での修得単位30単位を上限とした単位互換が可能

(2) 社会人教育プログラムに関わる特記事項

- ◆社会人としてすでに持っている一定の実務経験を活用し、実務で直面する問題の解決を促進する実践科目（フィールドワーク、ケーススタディ、ワークショップ）の設定
- ◆実務上の問題解決のために必要となる情報を実地で収集・整理するための「フィールドワーク」科目の設定
- ◆特定の業界・企業（そのほか組織全般）に焦点を絞り込み、そこでのベスト・プラクティスを抽出し、まとめあげる「ケーススタディ」科目の設定
- ◆実業界で活躍しているトップマネジメントによる現実の企業の経営戦略に関するセミナーに参加し、理論と実践の融合、生きた経営学を学ぶ「ワークショップ」科目の設定
- ◆研究領域の異なる4名の教員から演習の指導教員1名を社会人学生が選択できる指導体制を整備することにより、専門性と実践性を統合した演習指導を実施

(3) アクティブラーニングに関わる特記事項

- ◆経営学部では、授業時間外の自主的な学修を推進するために、コンピュータを使った会計教育、英語教育、ビジネスゲームなどのアクティブラーニングを従来より実施
 - ◆アクティブラーニングを、コンピュータによる実習の活用、社会での実践、少人数の双方向型講義により実施することで、さらなる能動的学修の促進・充実
- ①コンピュータによる実習を活用したアクティブラーニング（例：簿記論、原価会計論、管理会計論、マクロ会計論、経営英語演習、ビジネスゲーム）
 - ②社会での実践を通じたアクティブラーニング（例：インターンシップ、フィールドワーク、ケーススタディ、ワークショップ）
 - ③少人数の双方向型講義によるアクティブラーニング（例：経営学リテラシー、基礎ゼミナール、ゼミナール、演習）

教育プログラムの枠組み

専門基礎科目	マ ネ ジ メ ン ト	ア カ ウ ン テ イ ン グ	マ ネ ジ メ ン ト ・ サイ エ ン ス	必修	演習科目 経営学 ゼミナール
基幹科目				選択必修	
応用科目	グローバル・ビジネス 選択必修				
実践科目	インターンシップ等				

社会人教育プログラムの枠組み

専門基礎科目	マ ネ ジ メ ン ト	ア カ ウ ン テ イ ン グ	マ ネ ジ メ ン ト ・ サイ エ ン ス		演習科目 演習
基幹科目				選択必修	
応用科目	グローバル・ビジネス				
実践科目	フィールド・ワーク ケース・スタディ ワークショップ			選択必修	

3. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【1】高校卒業までに修得しておく知識や能力等の内容・水準

- ◆企業をはじめとする各種組織の経営に関する問題に興味のある人
- ◆経営に関する問題に対して興味を持つだけでなく、批判的に検討できる人
- ◆批判的に検討した結果、他者と協力し解決に向かって自ら行動できる人
- ◆その過程で困難に出遭っても積極的に立ち向かえる人

【2】大学入学後に修得すべき「知識」「態度」「技能」との関連性

- ◆企業をはじめとする各種組織の経営に対して強い興味や関心をもつ人に、専門領域の枠を超えた融合型教育や、コンピュータを使った会計教育、英語教育、ビジネスゲームなどのアクティブラーニングを通じて、経営学の学際的な専門知識の修得を促進
- ◆経営問題に対する興味や関心だけでなく、課題を設定できる能力をもつ人に、専門性と論理性の深化を重視したゼミナール教育を通じて、経営に関わる新たな課題発見能力や課題の創造的な解決能力を涵養
- ◆設定した課題について自ら解決に向かって行動できる人、およびその過程で困難に出遭っても積極的に立ち向かえる人に対して、教員および学生間の相互作用を重視したゼミナール教育を通じ、多様な人々と協力して企画を立案・実行するためのコミュニケーション能力および倫理観・責任感を涵養

【3】入学者選抜において検査を課す理由とその評価方法・比重

①一般入試

《前期日程》

- ◆様々な問題に幅広く積極的に取り組めるよう、前期日程では大学入試センター試験の偏りのない得点と高等学校での実績を評価
- ◆個別学力検査は課さず、大学入試センター試験 5 教科および高等学校の調査書により評価

《後期日程》

- ◆論理的思考力と国際コミュニケーション能力を重視するため、数学と英語に秀でた人を評価
- ◆大学入試センター試験 5 教科と個別学力検査（数学・外国語）により評価

②特別入試

◆推薦入試：

小論文、面接による試験と志望理由書、出身学校長が作成した調査書および推薦書を総合して評価。大学入試センター試験は免除する。小論文では、経営・経済を中心とした社会科学に関するテーマについての理解度・思考力及び表現力を評価。面接では、複数の面接員による個人面接で志望動機と企業経営への興味や学問に対する姿勢などを評価

◆帰国生徒入試：

帰国生徒に対して、小論文及び面接による試験と志望理由書・成績証明書を総合して評価。小論文

では、経営・経済を中心とした社会科学に関するテーマについての理解度・思考力及び表現力を評価。面接では、複数の面接員による個人面接で志望動機と企業経営への興味や学問に対する姿勢などを評価

◆社会人入試：

社会人に対して、小論文及び面接による試験と志望理由書・在職証明書・出身学校の調査書を総合して評価。小論文では、経営・経済を中心とした社会科学に関するテーマについての理解度・思考力及び表現力を評価。面接では、複数の面接員による個人面接で志望動機と企業経営への興味や学問に対する姿勢などを評価

③私費外国人留学生入試

◆小論文、面接、日本留学試験の成績、TOEFL または TOEIC の成績、志望理由書及び成績証明書の内容を総合して評価

4. 社会人教育プログラム

- ◆社会的ニーズの高いビジネススクールの要素を採り入れた新たな社会人教育プログラムを実施
- ◆学部教育科目の授業に対して、より高度な内容を求める社会人学生からのニーズの高まりに応じ、一般学生とは異なるプログラムを提供
- ◆社会人としてすでに持っている一定の実務経験を活用し、実務で直面する問題の解決を促進する科目の設定
- ◆一般職から総合職への転向など、主体的なキャリア形成への道を開くことを促進
- ◆多様な学歴経路の人材を輩出することにより、社会的なダイバーシティを促進
- ◆実務上の問題解決のために必要となる情報を実地で収集・整理するための「フィールドワーク」科目の設定
- ◆特定の業界・企業（そのほか組織全般）に焦点を絞り込み、そこでのベスト・プラクティスを抽出し、まとめあげる「ケーススタディ」科目の設定
- ◆実業界で活躍しているトップマネジメントによる現実の企業の経営戦略に関するセミナーに参加し、理論と実践の融合、生きた経営学を学ぶ「ワークショップ」科目の設定
- ◆研究領域の異なる4名の教員から演習の指導教員1名を社会人学生が選択できる指導体制を整備することにより、専門性と実践性を統合した演習指導を実施
- ◆卒業後の進路としては、勤務先でのキャリアアップ、転職、進学など

Ⅲ 経済学部・経営学部 Joint 教育プログラムの開設

◆経営学部と経済学部は共同で Global Business and Economics 教育プログラム (GBEEP) を新設する。グローバル企業で活躍するビジネス・パーソンを目指す学生に対して、(1) グローバル企業で不可欠な経済学と経営学の両方の専門的知識を修得し、(2) 英語による高度かつ実践的なコミュニケー

ション能力を身につける教育プログラムを提供する。

◆本教育プログラムは、以下のような独自の教育体系を用意する。

(1)経営学を主専攻、経済学を副専攻として選択し、経営と経済の2つの専門性を修得する。なお、経済学も学ぶことにより、企業に限定せず、消費者、政府といった経済社会全体に対するマクロ的・政策的視点を養う。

(2)英語による専門科目を必修化する。

①経営学と経済学のそれぞれで英語による専門科目を開講することにより、経営学と経済学の英語による理解、思考能力を身につける。

②上記①に加え、さらに発展的学修として、経済学部で開講される「課題プロジェクト演習」(課題解決型、双方向型学修)も履修可能とし、英語によるコミュニケーション能力、組織的取り組みなどの実践的能力を向上させる。

(3)海外学修を必修化し、実践的な国際交流教育を行う。

①海外協定校との交換留学を通じて、英語による学修、コミュニケーション能力を向上させる。

②経済学部の実施する欧州・アジアの海外協定校などとの英語討論会を開催し、実践的英語活用能力を強化する。

①学位授与方針 (ディプロマ・ポリシー)

◆経済学部と共同で新設する Global Business and Economics 教育プログラムでは、グローバル企業で活躍するビジネス・パーソンを育成すべく、経営学と経済学の両方を学修し、高い英語運用能力を修得

◆以下の卒業要件を満たした者に対して卒業を認定し、「学士 (経営学)」を授与

- ・経営学部に4年以上在学
- ・全学教育科目 34 単位以上、学部教育科目 98 単位以上 (経営系 44 単位以上、経済系 24 単位以上)、海外学修科目 2 単位以上、Global Business and Economics 科目群 10 単位以上、合計 132 単位以上を修得
- ・卒業認定時に通算 GPA が 2.0 以上

②教育課程編成・実施方針 (カリキュラム・ポリシー)

◆経営・経済の2つの専門性 (「主専攻」「副専攻」の選択)

◆英語による専門授業の充実化

◆課題プロジェクト演習による経営学の専門性を活かした実践的教育の深化

◆留学 (短期・長期) を通じた実践的国際交流教育

③入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)

◆グローバル化と国際競争の激化、イノベーションによる成長、日本企業の活発なアジア展開にみら

れるグローバル新時代の到来

- ◆情報化社会、ダイバーシティへの対応の必要性
- ◆経営学と経済学を合わせた学際的知見から、新たな価値とイノベーションをもたらすことのできる実践的教育への要請
- ◆グローバル企業で不可欠な経営・経済の専門的知識を実践的に応用できる能力
- ◆複雑化するグローバル市場の動向を読み、イノベティブな経営戦略を立案・実行する能力
- ◆英語による高度かつ実践的なコミュニケーション能力
- ◆経営・経済の2つの専門性（「主専攻」「副専攻」の選択）
- ◆英語による専門授業の充実化
- ◆課題プロジェクト演習による経営学の専門性を活かした実践的教育の深化
- ◆留学（短期・長期）を通じた実践的国際交流教育
- ◆卒業後の進路は、グローバルに展開する企業の国際部門・海外事業所勤務、外資系企業など
- ◆A0入試により、以下の能力を評価する。①国際コミュニケーション能力、②グローバルな環境下での協働性やリーダーシップ、③数学的思考力、④経営と経済への関心度、⑤学修意欲、⑥人間性・倫理観を評価。また、大学入試センター試験の外国語と数学の科目を課すとともに、TOEFLや数学検定などの外部試験成績の提出を出願要件とする。
- ◆上記のA0入試以外に、私費留学生入試（YGEP-N1）より2名および帰国生徒入試より数名を選抜する。

卒業要件及び履修方法	授業期間等		
<p>(一般プログラム)</p> <p>◆卒業必要単位数 124単位 (90単位)</p> <p>○学部教育科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門基礎科目 (必修) 6単位 ・専門基幹科目 (選択必修) 12単位 ・専門応用科目 グローバルビジネス分野 (選択必修) 8単位 法律科目 (選択必修) 6単位 ・演習科目 (経営学リテラシー) (必修) 4単位 <p>残り54単位は、専門基幹科目、専門応用科目、実践科目、演習科目から選択する。</p> <p>○全学教育科目 (34単位)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎科目人文社会系科目 (選択必修) 4単位 ・基礎科目自然科学系科目 (選択必修) 4単位 うち統計科目 (必修) (2単位) ・高度全学教育科目 (選択必修) 4単位 ・外国語科目 (必修) 10単位 うち英語科目 (8単位) うち初修外国語科目 (2単位) <p>残り12単位は、自由に選択できる。ただし高度全学教育科目として設定されるグローバル教育科目、イノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位を3年次あるいは4年次に履修する。</p> <p>◆卒業要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業論文を提出し、審査に合格することが必要 ・卒業認定時に通算GPAが2.0以上 <p>◆履修科目の登録の上限</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年次：44単位 (年間) ・2年次以上：48単位 (年間) 	<p>1 学年の学期区分</p>	<p>2 学期 6 ターム制</p> <p>※「配当年次」欄における学期区分の表記方法</p> <p>第1ターム：4月～5月→① 第2ターム：6月～7月→② 第3ターム：8月～9月→③ 第4ターム：10月～11月→④ 第5ターム：12月～1月→⑤ 第6ターム：2月～3月→⑥</p>	
		1 学期の授業期間	1 5 週
		1 時限の授業時間	9 0 分
<p>(社会人プログラム)</p> <p>◆卒業必要単位数 124単位 (104単位)</p> <p>○学部教育科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門基幹科目 (選択必修) 12単位 ・実践科目 (選択必修) 8単位 ・演習科目 (必修) 16単位 <p>残り68単位は、専門基礎科目、専門基幹科目、専門応用科目、実践科目から選択する。</p> <p>○全学教育科目 (20単位)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語科目 (英語科目) (必修) 4単位 <p>残り16単位は、自由に選択できる。</p> <p>◆卒業要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業認定時に通算GPAが2.0以上 <p>◆履修科目の登録の上限</p> <ul style="list-style-type: none"> ・48単位 (年間) <p>(Global Business and Economics教育プログラム：GBEEP)</p> <p>卒業必要単位数 132単位 (98単位)</p> <p>○学部教育科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門基礎科目 (選択必修) 経営系4単位・経済系4単位 ・専門基幹科目 (選択必修) 経営系8単位・経済系8単位 ・専門応用科目 (選択必修) 経営系32単位・経済系12単位 ・海外学修科目(*1) (選択必修) 2単位 ・Global Business and Economics (GBE) 科目群(*2) (選択必修) 10単位 <p>以上の80単位に加えて、経営学主専攻の場合は経営学リテラシー4単位が必修となる。したがって84単位の修得が必要である。</p> <p>*1の海外学修科目は、海外への留学または経済学部の開講する特殊講義(英語実践)から選択する。 *2のGBE科目群(上記表中備考欄に「GBE」と記載)は、経営学部の英語で開講する専門科目、経済学部の英語で開講する専門科目および特殊講義(英語課題プロジェクト演習)から選択する。なお、英語で開講する専門科目と特殊講義の修得単位の合計が10単位を超える場合、専門応用科目の主専攻もしくは副専攻の単位に含めることができる。</p> <p>残り14単位は、経営学部および経済学部の学部教育科目から選択する。</p>			

○全学教育科目 (34単位)

- ・基礎科目人文社会系科目 (選択必修) 4単位
- ・基礎科目自然科学系科目 (選択必修) 4単位
 - うち統計科目 (必修) (2単位)
- ・高度全学教育科目 (選択必修) 4単位
- ・外国語科目 (必修) 10単位
 - うち英語科目 (8単位)
 - うち初修外国語科目 (2単位)

残り12単位は、自由に選択できる。ただし高度全学教育科目として設定されるグローバル教育科目、イノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位を3年次あるいは4年次に履修する。

◆卒業要件

- ・卒業認定時に通算GPAが2.0以上

教育課程等の概要(既設学部)

既設(経営学科(昼間主コース))

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目 欠文社会科学系 教養教育科目	心理学A	1・2・3・4前		2		○									兼1
	心理学B	1・2・3・4前後		2		○									兼2
	日本の近代文学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	日本の言語	1・2・3・4前		2		○									兼1
	中国の古典文学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	日本の古典文学	1・2・3・4後		2		○									兼1
	社会心理学入門	1・2・3・4前		2		○									兼1
	障害と周辺領域 I	1・2・3・4前		2		○									兼1
	脳科学と聴覚認知	1・2・3・4後		2		○									兼2
	日本近現代史	1・2・3・4後		2		○									兼1
	日本前近代史	1・2・3・4前		2		○									兼1
	ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4前		2		○									兼1
	倫理学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	環境と倫理	1・2・3・4前		2		○									兼1
	鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4後		2		○									兼1
	諸民族の音楽と文化	1・2・3・4後		2		○									兼1
	基礎造形B	1・2・3・4前		2		○									兼1
	音楽と自然	1・2・3・4後		2		○									兼1
	民族音楽学入門	1・2・3・4前		2		○									兼1
	色彩論	1・2・3・4後		2		○									兼1
	水彩画基礎技術	1・2・3・4後		2		○									兼1
	美術の見かた	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会生活と法	1・2・3・4前		2		○									兼1
	現代の経済A	1・2・3・4前		2		○									兼2
	現代の経済B	1・2・3・4後		2		○									兼2
	現代政治(国際)	1・2・3・4後		2		○									兼1
	現代政治(日本)	1・2・3・4後		2		○									兼1
	社会科学の方法	1・2・3・4後		2		○									兼1
	社会科学の歴史	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会科学概論A	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会科学概論B	1・2・3・4後		2		○									兼1
	法と人間	1・2・3・4後		2		○									兼1
	法学概論	1・2・3・4前		2		○									兼1
	日本国憲法	1・2・3・4前後		2		○									兼1
	現代と法	1・2・3・4後		2		○									兼1
	在日外国人と日本社会	1・2・3・4前		2		○									兼1
	映画論	1・2・3・4後		2		○									兼1
	現代芸術論	1・2・3・4後		2		○									兼1
	文化人類学の考え方	1・2・3・4前		2		○									兼1
	アカデミック・リテラシー -YNU学びの羅針盤-	1前		2		○									兼1
	Elements of Linguistic Knowledge #1	1・2・3・4後		2		○									兼1
	Elements of Linguistic Knowledge #2	1・2・3・4前		2		○									兼1
	Arabic language and its Culture	2・3・4前		2		○									兼1
	Business Japanese Language and Culture #2	1・2・3・4前		2				○							兼1
Business Japanese Language and Culture #3	1・2・3・4後		2				○							兼1	
Advertisement Art #1	1・2・3・4後		2		○									兼1	
Advertisement Art #2	1・2・3・4前		2		○									兼1	
Studio Workshop #1	1・2・3・4後		2				○							兼1	
Studio Workshop #2	1・2・3・4前		2				○							兼1	
Studio Workshop #3	1・2・3・4後		2				○							兼1	
Studio Workshop #4	1・2・3・4前		2				○							兼1	
Studio Workshop #5	1・2・3・4後		2				○							兼1	
Transcultural Understanding through English	1・2・3・4後		2		○									兼1	
Transcultural Understanding through English #2	1・2・3・4後		2		○									兼1	
Business Japanese Language and Culture #1	1・2・3・4後		2				○							兼1	
小計(55科目)		-	0	110	0	-			0	0	0	0	0	0	兼44

基礎科目 自然科学系 教養教育科目	気象学入門	1・2・3・4後	2	○																兼1
	生物学から見たヒト	1・2・3・4後	2	○																兼1
	生物地理学入門	1・2・3・4前	2	○																兼1
	線形代数学入門	1・2・3・4前	2	○																兼1
	経済・経営のための基礎数学 I	1・2・3・4前	2	○																兼1
	経済・経営のための基礎数学 II	1・2・3・4後	2	○																兼1
	文系のための数学入門	1・2・3・4前	2	○																兼1
	実験で学ぶ物理学 A	1・2・3・4前	2	○																兼1
	実験で学ぶ物理学 B	1・2・3・4後	2	○																兼1
	環境化学概論	1・2・3・4後	2	○																兼1
	Webページ作成入門	1・2・3・4後	2	○																兼1
	統計学 I - A	1・2・3・4前	2	○																兼1
	統計学 II - A	1・2・3・4後	2	○																兼1
	コンピュータで学ぶ統計学 A	1・2・3・4前	2	○		○														兼1
	コンピュータで学ぶ統計学 B	1・2・3・4後	2	○		○														兼1
	地球と惑星の科学	1・2・3・4後	2	○																兼1
	古生物の科学	1・2・3・4前	2	○																兼1
	生物の社会	1・2・3・4前	2	○																兼2
	応用地質学	1・2・3・4後	2	○																兼1
	化学の世界A (物質観としての化学)	1・2・3・4前	2	○																兼1
	化学の世界B (生活の化学)	1・2・3・4前	2	○																兼1
	化学の世界C (環境の化学)	1・2・3・4後	2	○																兼1
	化学の世界D (生命の化学)	1・2・3・4後	2	○																兼1
	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩き	1・2・3・4前	2	○																兼4
	情報科学	1・2・3・4前後	2	○																兼2
	図形科学	1・2・3・4前後	2	○																兼2
	数理科学 I	1・2・3・4前	2	○																兼1
	数理科学 II	1・2・3・4後	2	○																兼2
	線形代数 I	1・2・3・4前	2	○																兼3
	線形代数 II	1・2・3・4後	2	○																兼3
	微分積分 I	1・2・3・4前	2	○																兼2
	微分積分 II	1・2・3・4後	2	○																兼2
	体験物理学 A	1・2・3・4前	2	○																兼2
	体験物理学 B	1・2・3・4後	2	○																兼2
	物理の世界 A	1・2・3・4前	2	○																兼1
	物理の世界 B	1・2・3・4後	2	○																兼1
	基礎から学ぶ化学	1・2・3・4前後	2	○																兼1
	エネルギー工学序論	1・2・3・4前	2	○																兼2
	コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4後	2	○																兼3
	モバイルプログラミング	2・3・4前	2	○																兼1
	先端機器分析入門	1・2・3・4前	2	○																兼1
	Problem Solving Logics and Framework #1	1・2・3・4後	2	○																兼1
	Modeling with Calculus and Algebra	1・2・3・4後	2	○																兼1
	Applicable Computing	1・2・3・4後	2	○																兼1
	Cyber Studies	1・2・3・4前	2	○																兼1
	ICT Literacy	1・2・3・4後	2	○																兼1
	ICT Project	1・2・3・4前後	2	○																兼1
	Prospects of Mechanical Eng and Materials Sci	1・2・3・4後	2	○																兼11
	Prospects of Chemistry, Chemical Eng & Life Sci	1・2・3・4後	2	○																兼3
	Prospects of Arch, Instr, Ocean Eng & Ecosystem Sci	1・2・3・4前	2	○																兼4
	Prospects of Maths, Phys, Elec, Eng & Comp Sci	1・2・3・4前	2	○																兼1
	Problem Solving Logics and Framework #2	1・2・3・4前	2	○																兼1
小計 (52科目)	—	8	96	0	—					0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼55	
現代科目	教育学 (教育と人間)	1・2・3・4前後	2	○																兼3
	消費社会と共有	1・2・3・4後	2	○																兼1
	金融リテラシー入門	1・2・3・4前	2	○																兼1
	衣生活の科学	1・2・3・4後	2	○																兼1
	おいしさの科学	1・2・3・4前	2	○																兼1
	居住環境論	1・2・3・4後	2	○																兼1
	生涯発達論	1・2・3・4後	2	○																兼1
	職業と教育	1・2・3・4前	2	○																兼1
	人と動物の関係学	1・2・3・4前	2	○																兼1
特別活動研究	1・2・3・4前	2	○																兼1	

会計・情報学 科目	会計監査論Ⅰ	3・4前		2		○									兼1	
	会計監査論Ⅱ	3・4後		2		○									兼1	
	公会計論Ⅰ	2・3・4前		2		○									兼1	隔年
	公会計論Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1	隔年
	税務会計論Ⅰ	2・3・4前		2		○									兼1	
	税務会計論Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1	
	戦略会計論	3・4後		2		○									兼1	隔年
	原価会計論	2・3・4前		2		○									兼1	
	管理会計論Ⅰ	2・3・4前		2		○									兼1	
	管理会計論Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1	
	生態会計論Ⅰ	2・3・4前		2		○									兼1	隔年
	生態会計論Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1	隔年
	国民会計論Ⅰ	2・3・4前		2		○									兼1	隔年
	国民会計論Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1	隔年
	小計 (17科目)	—		0	34	0	—		0	0	0	0	0	0	兼9	
経営シ ステム 科学 科目	経営科学総論	1・2・3・4後		2		○									兼1	
	ビジネス・エコノミクス	1・2・3・4前		2		○									兼1	
	意思決定論	2・3・4前		2		○									兼1	隔年
	経営数学	2・3・4後		2		○									兼1	隔年
	生産システム論	3・4後		2		○									兼1	隔年
	オペレーションズ・リサーチⅠ	2・3・4前		2		○									兼1	
	オペレーションズ・リサーチⅡ	2・3・4後		2		○									兼1	
	データ解析論	2・3・4後		2		○									兼1	隔年
	経営情報論ⅠA	1・2・3・4前		2		○									兼1	
	経営情報論ⅡA	2・3・4後		2		○									兼1	
	グループ思考システム論	1・2・3・4前		2		○									兼1	
	マーケティング戦略論	2・3・4前		2		○									兼1	
	マーケティング・サイエンス	2・3・4後		2		○									兼1	
	流通論	2・3・4後		2		○									兼1	隔年
	経営財務論	2・3・4前		2		○									兼1	
ファイナンシャルリスクマネジメント	2・3・4後		2		○									兼1		
証券市場論	3・4後		2		○									兼1		
ファイナンシャル・エコノミクス	3・4前		2		○									兼1	隔年	
情報システム論	3・4後		2		○									兼1		
ビジネスゲーム	3・4前		2		○									兼1		
インターネット・ビジネス・プランニング	2・3・4前		2		○									兼1		
小計 (21科目)	—		0	42	0	—		0	0	0	0	0	0	兼15		
国際 経営 学 科目	国際経営論Ⅰ	2・3・4前		2		○									兼1	
	国際経営論Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1	
	国際人事管理論Ⅰ	3・4前		2		○									兼1	隔年
	国際人事管理論Ⅱ	3・4後		2		○									兼1	隔年
	国際マーケティング論Ⅰ	3・4前		2		○									兼1	
	国際マーケティング論Ⅱ	3・4後		2		○									兼1	
	グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅰ	3・4前		2		○									兼1	
	グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅱ	3・4後		2		○									兼1	
	国際会計論Ⅰ	3・4前		2		○									兼1	
	国際会計論Ⅱ	3・4後		2		○									兼1	
	海外直接投資論	2・3・4前		2		○									兼1	
	貿易論	2・3・4後		2		○									兼1	
	比較経営論Ⅰ	2・3・4前		2		○									兼1	
	比較経営論Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1	
	比較経営史Ⅰ	2・3・4前		2		○									兼1	隔年
	比較経営史Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1	隔年
	比較金融制度論Ⅰ	2・3・4前		2		○									兼1	
比較金融制度論Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1		
国際コミュニケーション論	2・3・4前		2		○									兼1	隔年	
言語コミュニケーション論	2・3・4前		2		○									兼1	隔年	
比較社会文化論Ⅰ	2・3・4前		2		○									兼1		
比較社会文化論Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1		
比較技術経営論Ⅰ	2・3・4前		2		○									兼1	隔年	
比較技術経営論Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1	隔年	
小計 (24科目)	—		0	48	0	—		0	0	0	0	0	0	兼12		
法律 関係 科目	憲法	2・3・4後		2		○									兼1	
	民法Ⅰ	2・3・4前		2		○									兼1	
	民法Ⅱ	2・3・4前		2		○									兼1	
	民法Ⅲ	2・3・4後		2		○									兼1	隔年
	企業組織法Ⅰ	2・3・4前		2		○									兼1	

法律関係科目	企業組織法Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1	
	企業取引法	2・3・4前		2		○									兼1	
	有価証券法	3・4後		2		○									兼1	
	小計 (8科目)	—	0	16	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	
	特殊講義科目	社会的起業論	2・3・4前		2		○									兼1
		食品産業経営論	2・3・4前		2		○									兼1
		グローバルビジネス実践論	2・3・4後		2		○									兼1
		マイ・プロジェクト・ランチャー	1・2・3・4後		2		○									兼2
		マーケティング・プラクティス	2・3・4前		2		○									兼1
		社会における実践体験 富丘会メッセージ	2・3・4前		2		○			1						
アジアグローバル経営基礎		2・3・4後		2		○			1						兼1	
Social, economic and political encounter with the world Managing People in Organizations		2・3・4後		2		○				1						
Global Trends in Urban Cultural Policy and City Branding	2・3・4前		2		○									兼1		
小計 (10科目)	—	0	20	0	—			2	1	0	0	0	0	兼7		
インターンシップ	2・3・4通		6				○	1							キャリア支援委員会が単位認定	
小計 (1科目)	—	0	6	0	—			1	0	0	0	0	0			
ゼミナール	ゼミナールⅠ	3通		4			○		8	4					兼34	
	ゼミナールⅡ	4通		4			○		8	4					兼34	
小計 (2科目)	—	0	8	0	—			8	4	0	0	0	0	兼34		
合計 (383科目)			—	24	701	0	—	8	4	0	0	0	0	兼331	—	
学位又は称号	学士 (経営学)			学位又は学科の分野				経済学関係								

教育課程等の概要(既設学部)

既設(経営学科(夜間主コース))

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	哲学Ⅰ	1・2・3・4前		2		○									兼1
	哲学Ⅱ	1・2・3・4後		2		○									兼1
	論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4前		2		○									兼1
	論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4後		2		○									兼1
	国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4前		2		○									兼1
	国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4後		2		○									兼1
	歴史Ⅰ	1・2・3・4前		2		○									兼1
	歴史Ⅱ	1・2・3・4後		2		○									兼1
	美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4前		2		○									兼1
	美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4後		2		○									兼1
	心理学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会学Ⅰ	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会学Ⅱ	1・2・3・4後		2		○									兼1
	社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4後		2		○									兼1
	経済学Ⅰ	1・2・3・4前		2		○									兼1
	経済学Ⅱ	1・2・3・4後		2		○									兼1
	法学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	日本国憲法	1・2・3・4後		2		○									兼1
	数学Ⅰ	1・2・3・4前		2		○									兼1
	数学Ⅱ	1・2・3・4後		2		○									兼1
	統計学Ⅰ-B	1・2・3・4前		2		○									兼1
	統計学Ⅱ-B	1・2・3・4後		2		○									兼1
	化学Ⅰ	1・2・3・4前			2	○									兼1
	化学Ⅱ	1・2・3・4後			2	○									兼1
	物理学Ⅰ	1・2・3・4前			2	○									兼1
	物理学Ⅱ	1・2・3・4後			2	○									兼1
小計(27科目)		—	8	46	0	—			0	0	0	0	0	兼14	
外国語科目	英語1-1-I	1・2・3・4前	1			○									兼1
	英語1-1-II	1・2・3・4後	1			○									兼1
	英語1-2-I	1・2・3・4前	1			○									兼1
	英語1-2-II	1・2・3・4後	1			○									兼1
	英語2-1-I	1・2・3・4前	1			○									兼1
	英語2-1-II	1・2・3・4後	1			○									兼1
	英語2-2-I	1・2・3・4前	1			○									兼1
	英語2-2-II	1・2・3・4後	1			○									兼1
	ドイツ語1-I	1・2・3・4前		1		○									兼1
	ドイツ語1-II	1・2・3・4後		1		○									兼1
	ドイツ語2-I	1・2・3・4前		1		○									兼1
	ドイツ語2-II	1・2・3・4後		1		○									兼1
	フランス語1-I	1・2・3・4前		1		○									兼1
	フランス語1-II	1・2・3・4後		1		○									兼1
	フランス語2-I	1・2・3・4前		1		○									兼1
フランス語2-II	1・2・3・4後		1		○									兼1	
小計(16科目)		—	8	8	0	—			0	0	0	0	0	兼4	
専門教育科目	経営学総論Ⅰ	1・2・3・4前		2		○			1						
	経営学総論Ⅱ	1・2・3・4後		2		○			1						
	経営学原理Ⅰ	2・3・4前		2		○								兼1	
	経営学原理Ⅱ	2・3・4後		2		○								兼1	
	経営組織論	2・3・4後		2		○				1					
	経営戦略論	2・3・4後		2		○			1						
	現代企業論	2・3・4後		2		○			1						隔年

専門教育科目	ゼミナール	ゼミナールⅠ	3通	4		○	1				兼3	
		ゼミナールⅡ	4通	4		○	1				兼3	
		小計 (2科目)	—	0	8	0	—	2	0	0	0	兼6
		合計 (106科目)	—	16	186	0	—	6	4	0	0	0
学位又は称号		学士 (経営学)			学位又は学科の分野		経済学関係					

教育課程等の概要 (既設学部)

既設 (会計情報学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目 人文社会系 教養教育科目	心理学A	1・2・3・4前		2		○									兼1
	心理学B	1・2・3・4前後		2		○									兼2
	日本の近代文学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	日本の言語	1・2・3・4前		2		○									兼1
	中国の古典文学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	日本の古典文学	1・2・3・4後		2		○									兼1
	社会心理学入門	1・2・3・4前		2		○									兼1
	障害と周辺領域 I	1・2・3・4前		2		○									兼1
	脳科学と聴覚認知	1・2・3・4後		2		○									兼2
	日本近現代史	1・2・3・4後		2		○									兼1
	日本前近代史	1・2・3・4前		2		○									兼1
	ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4前		2		○									兼1
	倫理学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	環境と倫理	1・2・3・4前		2		○									兼1
	鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4後		2		○									兼1
	諸民族の音楽と文化	1・2・3・4後		2		○									兼1
	基礎造形B	1・2・3・4前		2		○									兼1
	音楽と自然	1・2・3・4後		2		○									兼1
	民族音楽学入門	1・2・3・4前		2		○									兼1
	色彩論	1・2・3・4後		2		○									兼1
	水彩画基礎技術	1・2・3・4後		2		○									兼1
	美術の見かた	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会生活と法	1・2・3・4前		2		○									兼1
	現代の経済A	1・2・3・4前		2		○									兼2
	現代の経済B	1・2・3・4後		2		○									兼2
	現代政治 (国際)	1・2・3・4後		2		○									兼1
	現代政治 (日本)	1・2・3・4後		2		○									兼1
	社会科学の方法	1・2・3・4後		2		○									兼1
	社会科学の歴史	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会科学概論A	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会科学概論B	1・2・3・4後		2		○									兼1
	法と人間	1・2・3・4後		2		○									兼1
	法学概論	1・2・3・4前		2		○									兼1
	日本国憲法	1・2・3・4前後		2		○									兼1
	現代と法	1・2・3・4後		2		○									兼1
	在日外国人と日本社会	1・2・3・4前		2		○									兼1
	映画論	1・2・3・4後		2		○									兼1
	現代芸術論	1・2・3・4後		2		○									兼1
	文化人類学の考え方	1・2・3・4前		2		○									兼1
	アカデミック・リテラシー -YNU学びの羅針盤-	1前		2		○									兼1
	Elements of Linguistic Knowledge #1	1・2・3・4後		2		○									兼1
	Elements of Linguistic Knowledge #2	1・2・3・4前		2		○									兼1
	Arabic language and its Culture	2・3・4前		2		○									兼1
	Business Japanese Language and Culture #2	1・2・3・4前		2				○							兼1
Business Japanese Language and Culture #3	1・2・3・4後		2				○							兼1	
Advertisement Art #1	1・2・3・4後		2		○									兼1	
Advertisement Art #2	1・2・3・4前		2		○									兼1	
Studio Workshop #1	1・2・3・4後		2				○							兼1	
Studio Workshop #2	1・2・3・4前		2				○							兼1	
Studio Workshop #3	1・2・3・4後		2				○							兼1	
Studio Workshop #4	1・2・3・4前		2				○							兼1	
Studio Workshop #5	1・2・3・4後		2				○							兼1	
Transcultural Understanding through English	1・2・3・4後		2		○									兼1	
Transcultural Understanding through English #2	1・2・3・4後		2		○									兼1	
Business Japanese Language and Culture #1	1・2・3・4後		2				○							兼1	
小計 (55科目)		—	0	110	0	—			0	0	0	0	0	0	兼44

基礎科目 自然科学系 教養教育科目	気象学入門	1・2・3・4後	2	○															兼1
	生物学から見たヒト	1・2・3・4後	2	○															兼1
	生物地理学入門	1・2・3・4前	2	○															兼1
	線形代数学入門	1・2・3・4前	2	○															兼1
	経済・経営のための基礎数学 I	1・2・3・4前	2	○															兼1
	経済・経営のための基礎数学 II	1・2・3・4後	2	○															兼1
	文系のための数学入門	1・2・3・4前	2	○															兼1
	実験で学ぶ物理学 A	1・2・3・4前	2	○															兼1
	実験で学ぶ物理学 B	1・2・3・4後	2	○															兼1
	環境化学概論	1・2・3・4後	2	○															兼1
	Webページ作成入門	1・2・3・4後	2	○															兼1
	統計学 I - A	1・2・3・4前	2	○															兼1
	統計学 II - A	1・2・3・4後	2	○															兼1
	コンピューターで学ぶ統計学 A	1・2・3・4前	2	○		○													兼1
	コンピューターで学ぶ統計学 B	1・2・3・4後	2	○		○													兼1
	地球と惑星の科学	1・2・3・4後	2	○															兼1
	古生物の科学	1・2・3・4前	2	○															兼1
	生物の社会	1・2・3・4前	2	○															兼2
	応用地質学	1・2・3・4後	2	○															兼1
	化学の世界A (物質観としての化学)	1・2・3・4前	2	○															兼1
	化学の世界B (生活の化学)	1・2・3・4前	2	○															兼1
	化学の世界C (環境の化学)	1・2・3・4後	2	○															兼1
	化学の世界D (生命の化学)	1・2・3・4後	2	○															兼1
	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩き	1・2・3・4前	2	○															兼4
	情報科学	1・2・3・4前後	2	○															兼2
	図形科学	1・2・3・4前後	2	○															兼2
	数理科学 I	1・2・3・4前	2	○															兼1
	数理科学 II	1・2・3・4後	2	○															兼2
	線形代数 I	1・2・3・4前	2	○															兼3
	線形代数 II	1・2・3・4後	2	○															兼3
	微分積分 I	1・2・3・4前	2	○															兼2
	微分積分 II	1・2・3・4後	2	○															兼2
	体験物理学 A	1・2・3・4前	2	○															兼2
	体験物理学 B	1・2・3・4後	2	○															兼2
	物理の世界 A	1・2・3・4前	2	○															兼1
	物理の世界 B	1・2・3・4後	2	○															兼1
	基礎から学ぶ化学	1・2・3・4前後	2	○															兼1
	エネルギー工学序論	1・2・3・4前	2	○															兼2
	コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4後	2	○															兼3
	モバイルプログラミング	2・3・4前	2	○															兼1
	先端機器分析入門	1・2・3・4前	2	○															兼1
	Problem Solving Logics and Framework #1	1・2・3・4後	2	○															兼1
	Modeling with Calculus and Algebra	1・2・3・4後	2	○															兼1
	Applicable Computing	1・2・3・4後	2	○															兼1
	Cyber Studies	1・2・3・4前	2	○															兼1
	ICT Literacy	1・2・3・4後	2	○															兼1
	ICT Project	1・2・3・4前後	2	○															兼1
	Prospects of Mechanical Eng and Materials Sci	1・2・3・4後	2	○															兼11
	Prospects of Chemistry, Chemical Eng & Life Sci	1・2・3・4後	2	○															兼3
	Prospects of Arch, Instr, Ocean Eng & Ecosystem Sci	1・2・3・4前	2	○															兼4
	Prospects of Maths, Phys, Elec, Eng & Comp Sci	1・2・3・4前	2	○															兼1
	Problem Solving Logics and Framework #2	1・2・3・4前	2	○															兼1
小計 (52科目)	—	12	92	0	—					0	0	0	0	0	0	0	0	兼55	
現代科目	教育学 (教育と人間)	1・2・3・4前後	2	○														兼3	
	消費社会と共有	1・2・3・4後	2	○														兼1	
	金融リテラシー入門	1・2・3・4前	2	○														兼1	
	衣生活の科学	1・2・3・4後	2	○														兼1	
	おいしさの科学	1・2・3・4前	2	○														兼1	
	居住環境論	1・2・3・4後	2	○														兼1	
	生涯発達論	1・2・3・4後	2	○														兼1	
	職業と教育	1・2・3・4前	2	○														兼1	
	人と動物の関係学	1・2・3・4前	2	○														兼1	
特別活動研究	1・2・3・4前	2	○														兼1		

法律関係科目	企業組織法Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1	
	企業取引法	2・3・4前		2		○									兼1	
	有価証券法	3・4後		2		○									兼1	
	小計 (8科目)	—	0	16	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	
	特殊講義科目	社会的起業論	2・3・4前		2		○									兼1
		食品産業経営論	2・3・4前		2		○									兼1
		グローバルビジネス実践論	2・3・4後		2		○			1						
		マイ・プロジェクト・ランチャー	1・2・3・4後		2		○									兼2
		マーケティング・プラクティス	2・3・4前		2		○									兼1
		社会における実践体験 富丘会メッセージ	2・3・4前		2		○									兼1
アジアグローバル経営基礎		2・3・4後		2		○									兼1	
Social, economic and political encounter with the world		2・3・4後		2		○									兼1	
Managing People in Organizations	2・3・4後		2		○									兼1		
Global Trends in Urban Cultural Policy and City Branding	2・3・4前		2		○									兼1		
小計 (10科目)	—	0	20	0	—			1	0	0	0	0	0	兼9		
インターンシップ	2・3・4通		6				○	1							キャリア支援委員会が単位認定	
小計 (1科目)	—	0	6	0	—			1	0	0	0	0	0			
ゼミナール	ゼミナールⅠ	3通		4			○		9	1					兼36	
	ゼミナールⅡ	4通		4			○		9	1					兼36	
小計 (2科目)	—	0	8	0	—			9	2	0	0	0	0	兼36		
合計 (383科目)			—	32	693	0	—		9	2	0	0	0	0	兼333	—
学位又は称号		学士 (経営学)			学位又は学科の分野				経済学関係							

教育課程等の概要 (既設学部)

既設 (経営システム科学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目 人文社会系 教養教育科目	心理学A	1・2・3・4前		2		○									兼1
	心理学B	1・2・3・4前後		2		○									兼2
	日本の近代文学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	日本の言語	1・2・3・4前		2		○									兼1
	中国の古典文学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	日本の古典文学	1・2・3・4後		2		○									兼1
	社会心理学入門	1・2・3・4前		2		○									兼1
	障害と周辺領域 I	1・2・3・4前		2		○									兼1
	脳科学と聴覚認知	1・2・3・4後		2		○									兼2
	日本近現代史	1・2・3・4後		2		○									兼1
	日本前近代史	1・2・3・4前		2		○									兼1
	ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4前		2		○									兼1
	倫理学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	環境と倫理	1・2・3・4前		2		○									兼1
	鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4後		2		○									兼1
	諸民族の音楽と文化	1・2・3・4後		2		○									兼1
	基礎造形B	1・2・3・4前		2		○									兼1
	音楽と自然	1・2・3・4後		2		○									兼1
	民族音楽学入門	1・2・3・4前		2		○									兼1
	色彩論	1・2・3・4後		2		○									兼1
	水彩画基礎技術	1・2・3・4後		2		○									兼1
	美術の見かた	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会生活と法	1・2・3・4前		2		○									兼1
	現代の経済A	1・2・3・4前		2		○									兼2
	現代の経済B	1・2・3・4後		2		○									兼2
	現代政治 (国際)	1・2・3・4後		2		○									兼1
	現代政治 (日本)	1・2・3・4後		2		○									兼1
	社会科学の方法	1・2・3・4後		2		○									兼1
	社会科学の歴史	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会科学概論A	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会科学概論B	1・2・3・4後		2		○									兼1
	法と人間	1・2・3・4後		2		○									兼1
	法学概論	1・2・3・4前		2		○									兼1
	日本国憲法	1・2・3・4前後		2		○									兼1
	現代と法	1・2・3・4後		2		○									兼1
	在日外国人と日本社会	1・2・3・4前		2		○									兼1
	映画論	1・2・3・4後		2		○									兼1
	現代芸術論	1・2・3・4後		2		○									兼1
	文化人類学の考え方	1・2・3・4前		2		○									兼1
	アカデミック・リテラシー -YNU学びの羅針盤-	1前		2		○									兼1
	Elements of Linguistic Knowledge #1	1・2・3・4後		2		○									兼1
	Elements of Linguistic Knowledge #2	1・2・3・4前		2		○									兼1
	Arabic language and its Culture	2・3・4前		2		○									兼1
	Business Japanese Language and Culture #2	1・2・3・4前		2				○							兼1
	Business Japanese Language and Culture #3	1・2・3・4後		2				○							兼1
	Advertisement Art #1	1・2・3・4後		2		○									兼1
	Advertisement Art #2	1・2・3・4前		2		○									兼1
	Studio Workshop #1	1・2・3・4後		2				○							兼1
	Studio Workshop #2	1・2・3・4前		2				○							兼1
	Studio Workshop #3	1・2・3・4後		2				○							兼1
	Studio Workshop #4	1・2・3・4前		2				○							兼1
	Studio Workshop #5	1・2・3・4後		2				○							兼1
	Transcultural Understanding through English	1・2・3・4後		2		○									兼1
	Transcultural Understanding through English #2	1・2・3・4後		2		○									兼1
	Business Japanese Language and Culture #1	1・2・3・4後		2				○							兼1
小計 (55科目)		-	0	110	0	-			0	0	0	0	0	0	兼44

会計・情報学 科目	会計監査論Ⅰ	3・4前	2	○								兼1
	会計監査論Ⅱ	3・4後	2	○								兼1
	公会計論Ⅰ	2・3・4前	2	○								隔年
	公会計論Ⅱ	2・3・4後	2	○								隔年
	税務会計論Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1
	税務会計論Ⅱ	2・3・4後	2	○								兼1
	戦略会計論	3・4後	2	○								隔年
	原価会計論	2・3・4前	2	○								兼1
	管理会計論Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1
	管理会計論Ⅱ	2・3・4後	2	○								兼1
	生態会計論Ⅰ	2・3・4前	2	○								隔年
	生態会計論Ⅱ	2・3・4後	2	○								兼1
	国民会計論Ⅰ	2・3・4前	2	○								隔年
	国民会計論Ⅱ	2・3・4後	2	○								兼1
	小計 (17科目)	—	0	34	0	—	0	0	0	0	0	0
経営シ ステム 科学 科目	経営科学総論	1・2・3・4後	2	○			1					
	ビジネス・エコノミクス	1・2・3・4前	2	○				1				
	意思決定論	2・3・4前	2	○			1					隔年
	経営数学	2・3・4後	2	○				1				隔年
	生産システム論	3・4後	2	○			1					隔年
	オペレーションズ・リサーチⅠ	2・3・4前	2	○				1				
	オペレーションズ・リサーチⅡ	2・3・4後	2	○				1				
	データ解析論	2・3・4後	2	○								兼1
	経営情報論ⅠA	1・2・3・4前	2	○			1					隔年
	経営情報論ⅡA	2・3・4後	2	○			1					
	グループ思考システム論	1・2・3・4前	2	○			1					
	マーケティング戦略論	2・3・4前	2	○					1			
	マーケティング・サイエンス	2・3・4後	2	○					1			
	流通論	2・3・4後	2	○					1			隔年
	経営財務論	2・3・4前	2	○			1					
	ファイナンシャルリスクマネジメント	2・3・4後	2	○					1			
	証券市場論	3・4後	2	○								兼1
ファイナンシャル・エコノミクス	3・4前	2	○			1					隔年	
情報システム論	3・4後	2	○			1						
ビジネスゲーム	3・4前	2	○			1						
インターネット・ビジネス・プランニング	2・3・4前	2	○								兼1	
小計 (21科目)	—	6	36	0	—	6	6	0	0	0	0	兼3
国際 経営 学 科目	国際経営論Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1
	国際経営論Ⅱ	2・3・4後	2	○								兼1
	国際人事管理論Ⅰ	3・4前	2	○								隔年
	国際人事管理論Ⅱ	3・4後	2	○								隔年
	国際マーケティング論Ⅰ	3・4前	2	○								兼1
	国際マーケティング論Ⅱ	3・4後	2	○								兼1
	グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅰ	3・4前	2	○								兼1
	グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅱ	3・4後	2	○								兼1
	国際会計論Ⅰ	3・4前	2	○								兼1
	国際会計論Ⅱ	3・4後	2	○								兼1
	海外直接投資論	2・3・4前	2	○								兼1
	貿易論	2・3・4後	2	○								兼1
	比較経営論Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1
	比較経営論Ⅱ	2・3・4後	2	○								兼1
	比較経営史Ⅰ	2・3・4前	2	○								隔年
	比較経営史Ⅱ	2・3・4後	2	○								隔年
	比較金融制度論Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1
	比較金融制度論Ⅱ	2・3・4後	2	○								兼1
	国際コミュニケーション論	2・3・4前	2	○								兼1
	言語コミュニケーション論	2・3・4前	2	○								隔年
比較社会文化論Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1	
比較社会文化論Ⅱ	2・3・4後	2	○								兼1	
比較技術経営論Ⅰ	2・3・4前	2	○								隔年	
比較技術経営論Ⅱ	2・3・4後	2	○								隔年	
小計 (24科目)	—	0	48	0	—	0	0	0	0	0	0	兼12
法律 関係 科目	憲法	2・3・4後	2	○								兼1
	民法Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1
	民法Ⅱ	2・3・4前	2	○								兼1
	民法Ⅲ	2・3・4後	2	○								兼1
	企業組織法Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1

法律関係科目	企業組織法Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1
	企業取引法	2・3・4前		2		○									兼1
	有価証券法	3・4後		2		○									兼1
	小計 (8科目)	—	0	16	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5
専門教育科目 特殊講義科目	社会的起業論	2・3・4前		2		○									兼1
	食品産業経営論	2・3・4前		2		○									兼1
	グローバルビジネス実践論	2・3・4後		2		○									兼1
	マイ・プロジェクト・ランチャーズ	1・2・3・4後		2		○			1						兼1
	マーケティング・プラクティス	2・3・4前		2		○									兼1
	社会における実践体験 富丘会メッセージ	2・3・4前		2		○									兼1
	アジアグローバル経営基礎	2・3・4後		2		○									兼1
	Social, economic and political encounter with the world	2・3・4後		2		○									兼1
	Managing People in Organizations	2・3・4後		2		○									兼1
	Global Trends in Urban Cultural Policy and City Branding	2・3・4前		2		○									兼1
	小計 (10科目)	—	0	20	0	—			1	0	0	0	0	0	兼9
インターンシップ	2・3・4通		6				○	1							キャリア支援委員会が単位認定
	小計 (1科目)	—	0	6	0	—			1	0	0	0	0		
ゼミナール	ゼミナールⅠ	3通		4			○		7	6					兼33
	ゼミナールⅡ	4通		4			○		7	6					兼33
	小計 (2科目)	—	0	8	0	—			7	6	0	0	0		兼33
	合計 (383科目)	—	30	695	0	—			7	6	0	0	0		兼330
学位又は称号	学士 (経営学)														
学位又は学科の分野	経済学関係														

教育課程等の概要 (既設学部)

既設 (国際経営学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目 人文社会系 教養教育科目	心理学A	1・2・3・4前		2		○									兼1
	心理学B	1・2・3・4前後		2		○									兼2
	日本の近代文学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	日本の言語	1・2・3・4前		2		○									兼1
	中国の古典文学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	日本の古典文学	1・2・3・4後		2		○									兼1
	社会心理学入門	1・2・3・4前		2		○									兼1
	障害と周辺領域 I	1・2・3・4前		2		○									兼1
	脳科学と聴覚認知	1・2・3・4後		2		○									兼2
	日本近現代史	1・2・3・4後		2		○									兼1
	日本前近代史	1・2・3・4前		2		○									兼1
	ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4前		2		○									兼1
	倫理学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	環境と倫理	1・2・3・4前		2		○									兼1
	鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4後		2		○									兼1
	諸民族の音楽と文化	1・2・3・4後		2		○									兼1
	基礎造形B	1・2・3・4前		2		○									兼1
	音楽と自然	1・2・3・4後		2		○									兼1
	民族音楽学入門	1・2・3・4前		2		○									兼1
	色彩論	1・2・3・4後		2		○									兼1
	水彩画基礎技術	1・2・3・4後		2		○									兼1
	美術の見かた	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会生活と法	1・2・3・4前		2		○									兼1
	現代の経済A	1・2・3・4前		2		○									兼2
	現代の経済B	1・2・3・4後		2		○									兼2
	現代政治 (国際)	1・2・3・4後		2		○									兼1
	現代政治 (日本)	1・2・3・4後		2		○									兼1
	社会科学の方法	1・2・3・4後		2		○									兼1
	社会科学の歴史	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会科学概論A	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会科学概論B	1・2・3・4後		2		○									兼1
	法と人間	1・2・3・4後		2		○									兼1
	法学概論	1・2・3・4前		2		○									兼1
	日本国憲法	1・2・3・4前後		2		○									兼1
	現代と法	1・2・3・4後		2		○									兼1
	在日外国人と日本社会	1・2・3・4前		2		○									兼1
	映画論	1・2・3・4後		2		○									兼1
	現代芸術論	1・2・3・4後		2		○									兼1
	文化人類学の考え方	1・2・3・4前		2		○									兼1
	アカデミック・リテラシー -YNU学びの羅針盤-	1前		2		○									兼1
	Elements of Linguistic Knowledge #1	1・2・3・4後		2		○									兼1
	Elements of Linguistic Knowledge #2	1・2・3・4前		2		○									兼1
	Arabic language and its Culture	2・3・4前		2		○									兼1
	Business Japanese Language and Culture #2	1・2・3・4前		2				○							兼1
	Business Japanese Language and Culture #3	1・2・3・4後		2				○							兼1
	Advertisement Art #1	1・2・3・4後		2		○									兼1
	Advertisement Art #2	1・2・3・4前		2		○									兼1
	Studio Workshop #1	1・2・3・4後		2				○							兼1
	Studio Workshop #2	1・2・3・4前		2				○							兼1
	Studio Workshop #3	1・2・3・4後		2				○							兼1
	Studio Workshop #4	1・2・3・4前		2				○							兼1
	Studio Workshop #5	1・2・3・4後		2				○							兼1
	Transcultural Understanding through English	1・2・3・4後		2		○									兼1
	Transcultural Understanding through English #2	1・2・3・4後		2		○									兼1
	Business Japanese Language and Culture #1	1・2・3・4後		2				○							兼1
小計 (55科目)		-	0	110	0	-			0	0	0	0	0	0	兼44

基礎科目 自然科学系 教養教育科目	気象学入門	1・2・3・4後	2	○																兼1
	生物学から見たヒト	1・2・3・4後	2	○																兼1
	生物地理学入門	1・2・3・4前	2	○																兼1
	線形代数学入門	1・2・3・4前	2	○																兼1
	経済・経営のための基礎数学 I	1・2・3・4前	2	○																兼1
	経済・経営のための基礎数学 II	1・2・3・4後	2	○																兼1
	文系のための数学入門	1・2・3・4前	2	○																兼1
	実験で学ぶ物理学 A	1・2・3・4前	2	○																兼1
	実験で学ぶ物理学 B	1・2・3・4後	2	○																兼1
	環境化学概論	1・2・3・4後	2	○																兼1
	Webページ作成入門	1・2・3・4後	2	○																兼1
	統計学 I - A	1・2・3・4前	2	○																兼1
	統計学 II - A	1・2・3・4後	2	○																兼1
	コンピューターで学ぶ統計学 A	1・2・3・4前	2	○							○									兼1
	コンピューターで学ぶ統計学 B	1・2・3・4後	2	○							○									兼1
	地球と惑星の科学	1・2・3・4後	2	○																兼1
	古生物の科学	1・2・3・4前	2	○																兼1
	生物の社会	1・2・3・4前	2	○																兼2
	応用地質学	1・2・3・4後	2	○																兼1
	化学の世界A (物質観としての化学)	1・2・3・4前	2	○																兼1
	化学の世界B (生活の化学)	1・2・3・4前	2	○																兼1
	化学の世界C (環境の化学)	1・2・3・4後	2	○																兼1
	化学の世界D (生命の化学)	1・2・3・4後	2	○																兼1
	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩き	1・2・3・4前	2	○																兼4
	情報科学	1・2・3・4前後	2	○																兼2
	図形科学	1・2・3・4前後	2	○																兼2
	数理科学 I	1・2・3・4前	2	○																兼1
	数理科学 II	1・2・3・4後	2	○																兼2
	線形代数 I	1・2・3・4前	2	○																兼3
	線形代数 II	1・2・3・4後	2	○																兼3
	微分積分 I	1・2・3・4前	2	○																兼2
	微分積分 II	1・2・3・4後	2	○																兼2
	体験物理学 A	1・2・3・4前	2	○																兼2
	体験物理学 B	1・2・3・4後	2	○																兼2
	物理の世界 A	1・2・3・4前	2	○																兼1
	物理の世界 B	1・2・3・4後	2	○																兼1
	基礎から学ぶ化学	1・2・3・4前後	2	○																兼1
	エネルギー工学序論	1・2・3・4前	2	○																兼2
	コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4後	2	○																兼3
	モバイルプログラミング	2・3・4前	2	○																兼1
	先端機器分析入門	1・2・3・4前	2	○																兼1
	Problem Solving Logics and Framework #1	1・2・3・4後	2	○																兼1
	Modeling with Calculus and Algebra	1・2・3・4後	2	○																兼1
	Applicable Computing	1・2・3・4後	2	○																兼1
	Cyber Studies	1・2・3・4前	2	○																兼1
	ICT Literacy	1・2・3・4後	2	○							○									兼1
	ICT Project	1・2・3・4前後	2	○							○									兼1
	Prospects of Mechanical Eng and Materials Sci	1・2・3・4後	2	○																兼11
	Prospects of Chemistry, Chemical Eng & Life Sci	1・2・3・4後	2	○																兼3
	Prospects of Arch, Instr, Ocean Eng & Ecosystem Sci	1・2・3・4前	2	○																兼4
	Prospects of Maths, Phys, Elec, Eng & Comp Sci	1・2・3・4前	2	○																兼1
	Problem Solving Logics and Framework #2	1・2・3・4前	2	○																兼1
小計 (52科目)	-	4	100	0	-					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼55
現代科目	教育学 (教育と人間)	1・2・3・4前後	2	○																兼3
	消費社会と共育	1・2・3・4後	2	○																兼1
	金融リテラシー入門	1・2・3・4前	2	○																兼1
	衣生活の科学	1・2・3・4後	2	○																兼1
	おいしさの科学	1・2・3・4前	2	○																兼1
	居住環境論	1・2・3・4後	2	○																兼1
	生涯発達論	1・2・3・4後	2	○																兼1
	職業と教育	1・2・3・4前	2	○																兼1
	人と動物の関係学	1・2・3・4前	2	○																兼1
特別活動研究	1・2・3・4前	2	○																兼1	

会計・情報学 科目	会計監査論Ⅰ	3・4前	2	○								兼1	
	会計監査論Ⅱ	3・4後	2	○								兼1	
	公会計論Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1	隔年
	公会計論Ⅱ	2・3・4後	2	○								兼1	隔年
	税務会計論Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1	
	税務会計論Ⅱ	2・3・4後	2	○								兼1	
	戦略会計論	3・4後	2	○								兼1	隔年
	原価会計論	2・3・4前	2	○								兼1	
	管理会計論Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1	
	管理会計論Ⅱ	2・3・4後	2	○								兼1	
	生態会計論Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1	隔年
	生態会計論Ⅱ	2・3・4後	2	○								兼1	隔年
	国民会計論Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1	隔年
	国民会計論Ⅱ	2・3・4後	2	○								兼1	隔年
小計 (17科目)	—	0	34	0	—	0	0	0	0	0	0	兼9	
経営シ ステム 科学 科目	経営科学総論	1・2・3・4後	2	○								兼1	
	ビジネス・エコノミクス	1・2・3・4前	2	○								兼1	
	意思決定論	2・3・4前	2	○								兼1	隔年
	経営数学	2・3・4後	2	○								兼1	隔年
	生産システム論	3・4後	2	○								兼1	隔年
	オペレーションズ・リサーチⅠ	2・3・4前	2	○								兼1	
	オペレーションズ・リサーチⅡ	2・3・4後	2	○								兼1	
	データ解析論	2・3・4後	2	○								兼1	隔年
	経営情報論ⅠA	1・2・3・4前	2	○								兼1	
	経営情報論ⅡA	2・3・4後	2	○								兼1	
	グループ思考システム論	1・2・3・4前	2	○								兼1	
	マーケティング戦略論	2・3・4前	2	○								兼1	
	マーケティング・サイエンス	2・3・4後	2	○								兼1	
	流通論	2・3・4後	2	○								兼1	隔年
	経営財務論	2・3・4前	2	○								兼1	
	ファイナンシャルリスクマネジメント	2・3・4後	2	○								兼1	
	証券市場論	3・4後	2	○								兼1	
ファイナンシャル・エコノミクス	3・4前	2	○								兼1	隔年	
情報システム論	3・4後	2	○								兼1		
ビジネスゲーム	3・4前	2	○								兼1		
インターネット・ビジネス・プランニング	2・3・4前	2	○								兼1		
小計 (21科目)	—	0	42	0	—	0	0	0	0	0	0	兼15	
国際 経営 学 科目	国際経営論Ⅰ	2・3・4前	2	○					1				
	国際経営論Ⅱ	2・3・4後	2	○					1				
	国際人事管理論Ⅰ	3・4前	2	○				1					隔年
	国際人事管理論Ⅱ	3・4後	2	○				1					隔年
	国際マーケティング論Ⅰ	3・4前	2	○				1					
	国際マーケティング論Ⅱ	3・4後	2	○				1					
	グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅰ	3・4前	2	○					1				
	グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅱ	3・4後	2	○					1				
	国際会計論Ⅰ	3・4前	2	○						1			
	国際会計論Ⅱ	3・4後	2	○						1			
	海外直接投資論	2・3・4前	2	○								兼1	
	貿易論	2・3・4後	2	○								兼1	
	比較経営論Ⅰ	2・3・4前	2	○				1					
	比較経営論Ⅱ	2・3・4後	2	○				1					
	比較経営史Ⅰ	2・3・4前	2	○				1					隔年
	比較経営史Ⅱ	2・3・4後	2	○				1					隔年
	比較金融制度論Ⅰ	2・3・4前	2	○				1					
	比較金融制度論Ⅱ	2・3・4後	2	○				1					
	国際コミュニケーション論	2・3・4前	2	○				1					隔年
言語コミュニケーション論	2・3・4前	2	○				1					隔年	
比較社会文化論Ⅰ	2・3・4前	2	○					1					
比較社会文化論Ⅱ	2・3・4後	2	○					1					
比較技術経営論Ⅰ	2・3・4前	2	○				1					隔年	
比較技術経営論Ⅱ	2・3・4後	2	○				1					隔年	
小計 (24科目)	—	4	44	0	—	7	3	1	0	0	0	兼1	
法律 関係 科目	憲法	2・3・4後	2	○								兼1	
	民法Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1	
	民法Ⅱ	2・3・4前	2	○								兼1	
	民法Ⅲ	2・3・4後	2	○								兼1	隔年
	企業組織法Ⅰ	2・3・4前	2	○								兼1	

法律関係科目	企業組織法Ⅱ	2・3・4後		2		○									兼1
	企業取引法	2・3・4前		2		○									兼1
	有価証券法	3・4後		2		○									兼1
	小計 (8科目)	—	0	16	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5
専門教育科目 特殊講義科目	社会的起業論	2・3・4前		2		○									兼1
	食品産業経営論	2・3・4前		2		○									兼1
	グローバルビジネス実践論	2・3・4後		2		○									兼1
	マイ・プロジェクト・ランチャー	1・2・3・4後		2		○									兼2
	マーケティング・プラクティス	2・3・4前		2		○									兼1
	社会における実践体験 富丘会メッセージ	2・3・4前		2		○									兼1
	アジアグローバル経営基礎	2・3・4後		2		○									兼1
	Social, economic and political encounter with the world	2・3・4後		2		○									兼1
	Managing People in Organizations	2・3・4後		2		○									兼1
	Global Trends in Urban Cultural Policy and City Branding	2・3・4前		2		○				1					
	小計 (10科目)	—	0	20	0	—			0	1	0	0	0	0	兼9
インターンシップ	2・3・4通			6				○	1						キャリア支援委員会が単位認定
	小計 (1科目)	—	0	6	0	—			1	0	0	0	0	0	
ゼミナール	ゼミナールⅠ	3通		4				○	8	3					兼35
	ゼミナールⅡ	4通		4				○	8	3					兼35
	小計 (2科目)	—	0	8	0	—			8	3	0	0	0	0	兼35
	合計 (383科目)	—	24	701	0	—			8	3	1	0	0	0	兼331
学位又は称号	学士 (経営学)														
学位又は学科の分野	経済学関係														